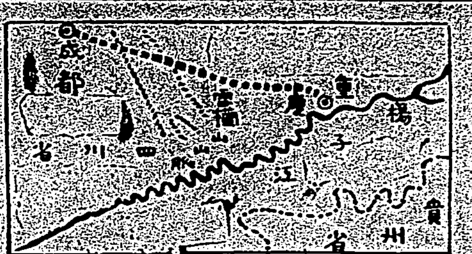
臺灣日日新報 夕刊
七月二十八日
夕刊定價一部二錢
臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

フランスも愈よ支那へ經濟進出

成渝鐵道の建設に

二千六百萬法の借款成立



【東京二十八日發】二十八日確實なる方面への報告に依れば成渝（成都重慶間）鐵道建設交渉は豫て南京政府とフランス側との間に擬議中のところ、この程二千六百萬フランの建設材料借款の協定が成立し、去る二十日正式調印を了した、フランス側は中央、中國、交通、農業の四大銀行の保證を得る事に依つて無擔保を以て建設材料を南京政府に供給し、特に鐵道技師を派遣する事となつてゐる、同材料契約は支那側は中國建設銀公司、フランス側はパリ・ネダーランド銀行、中法銀行、中法商工銀行がこれに當るものであり英、米、獨等相踵ぐ對支經濟進出の裡にあつてフランス資本の四川省進出は河內、雲南の線を衝くフランスの西方支那工作の一端の現はれとして頗る注目されてゐる（挿圖は近く鐵道が建設せらるゝ成都重慶一帶）

英國議會に於いて親日・反日が對立

日英國交調整の好機

【東京二十八日發】日英關係の現狀は近來兩國輿論に漸く好轉しつゝある折柄、我が外務當局は本月を以て休會となる英國議會の極東問題に關する討議に多大の注目を拂つてゐたが、二十七日吉田駐英大使よりの公電に依れば英國議會の極東問題に關する討議は左の如く相當注目すべきものがあるといふ

勞働黨

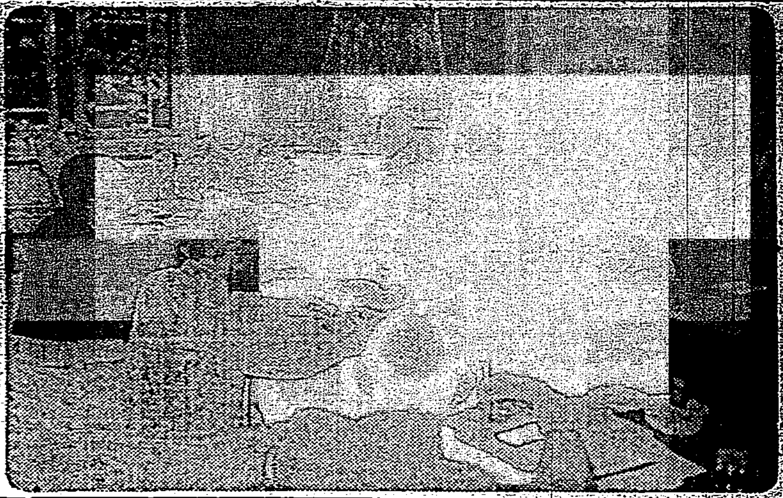
のマレー・レー氏は日本の對支態度にソ聯邦を引出し、ソ聯邦に同情的意見を開陳し日本の政策を侵略的なりと攻撃してゐるが、之に反し保守黨のニュートン卿は日英同盟の廢棄を遺憾なりとし支那をして日ソ何れかに依らしむべきかとすれば世界一般の利益よりして日本に依らしむべきであると論じた上、日英兩國はその傳統的關係に鑑み賢明なる政策は暫らく措き大局的見地に立つて兩國關係の爲め

積極的

に進むべきであると述べてゐる、之に對し政府當局は支那政府の安定化を說き日本が支那にかて勢力範圍設定政策を執ることを非難し、北支及び滿洲における各國の問題に例を引き日本の反省を促がさんとする等政府當局の意見は勞働黨の如く露骨に日本の立場を曲解非難せんとするものではないがニュートン卿の說く如く積極的に日英親善に乘出さんとするものではない樣である、我が外務當局としては右に見る如く日本の支那及び極東における政策のみに限定され我國の要望する日英通商問題に及ばなかつたことは遺憾であるが、政黨及び政府の注意が斯く極東問題就中

我國と

の關係に集中されつゝある事實に對し日本としてもここに日英外交調整の機會を求め得るものであるとし、現在英國政府の我國に對する關心を政治的より更に通商問題にも誘引し兩國關係調整の上に重大な故障となつてゐる英國の日本品排斥の不法を指摘しその反省を求むるをはじめ吉田大使をして漸次懸案を解決せしめ兩國關係の全面的調整に乘出すこととなつた



農相官邸の米穀顧問會

米穀顧問會議は二十二日午後二時から農相官邸に於いて開會、米穀國策委員會に附議された政府米百萬石の拂下を上程諒解を求めた（寫眞は中央島田農相）

一千圓に簡保引上げ

【東京二十八日發】遞信省では官營保險事業の實績に鑑み更にこれを擴充の方針であるが今回

一、簡易生命保險金額最高限（四百五十圓）を一千圓に引上ぐること
一、定期生命保險制度の設定
一、定期生命保險、特別會計法の設定

を圖ることに決し立案準備の上來る通常議會に提案協賛を求むることとなつた、而して定期生命保險制度案の要綱左の如し

一、性質　危險保險料式に依り低廉な費用で被保險者の一定期間內における死亡に對し保險金額の支拂を行ふものとす
二、經營の主義　非營利、非獨占
三、加入年齡　滿十歲以上六十歲以下
四、保險金額　二百圓以上三千圓以下
五、保險料計算の基礎
（一）豫定死亡率、昭和十年內閣統計局第五表の男子死亡率
（二）豫定利率、年三分五厘
六、醫的審査　有審査とす
七、法規の制定　單行法律及び特別會計法を制定す

外地長官の更迭八月中に實現

南洋長官を筆頭

【東京廿八日發】近衞內閣成立以來の懸案である外地長官の全面的更迭は遲延に遲延を重ねたが愈よ八月中に實現の段取りとなり、これが手始めとして先づ林南洋長官は來る五日入京して辭表を提出する豫定となつた、而して小林臺灣總督の更迭問題も八月中旬頃に表面化すべく、今村樺太長官も月末の樺太鐵道三十周年記念式終了後辭表提出の運びに至る豫定で、更に高山東拓總裁の更迭も議に上つてゐる、而して臺灣總督の後任としては前臺灣軍司令官長谷川大將が有力候補に擧げられてゐるが、南洋長官の後任には拓務省の殖產局長北島[illegible]三局長中より出づる模樣で、目下のところ高山拓務局長が最有力と見られてゐる

臺灣軍司令官は畑俊六中將に內定

教育總監には杉山元中將

刮目さる・陸軍定期異動

【東京二十八日發】陸軍八月の定期異動に關しては粛軍を重大使命とする寺內陸相就任後最初の本格的人事であり、且つは陸相の人事行政權が強化され三長官の議を經ずに陸相獨自の見解の下に一元的に行はれる人事行政である爲め部內外の注目する所となつてゐた寺內陸相は空前の事件の爲め喪失した人的補強再建と國防強化の人的要素を強化充實する爲めに渾身の努力を拂ひ粉骨碎身絶大な苦心の後漸く異動案を完成し、去る二十四日參內內奏御裁可を仰ぎその內命は既に文書で發せられ二十八日正午現地で一齊に本人に之を傳達され八月一日正式發令を見る事となつた、主なるもの左の如し（寫眞は畑俊六中將）

轉補

參謀本部附 中將 杉山 元
補教育總監兼軍事參議官
科學研究所長 中將 久村 種樹
補技術本部長
臺灣軍司令官 中將 柳川平助
參謀本部附被仰付
航空本部長 中將 畑 俊六
補臺灣軍司令官
陸軍兵器本廠付 中將 今井 清
補第四師團長
陸軍兵器局長中將 多田 禮吉
補科學研究所長
航空本部付中將 古莊 幹郎
補航空本部長 少將 [illegible]太郎
補兵器局長 砲工學校長中將 永持 源次
補造兵廠長官 技術本部付中將 弘岡 好忠
補砲工學校長 造兵廠總務部長 少將 渡邊吉太郎
補小倉工廠長 第三師團司令部付 中將 岡山 源六
補旅順要塞司令官 所澤飛行學校長
補航空兵團長 中將 德川 好敏
（以下朝刊につづく）

地方補助費財政當局で統制

各省との折衝注目さる

【東京二十八日發】大藏省では地方財政調整交付金制度の擴大恒久化に關し目下主稅局を中心として檢討中であるが更に右と併行して各省の地方補助費に對しても檢討を加へこれ等を統合一括して綜合的見地より調整分配すべく具體案を考究中である、即ち國庫補助費總額は二億五千萬圓に達し內務省、農林省、商工省等關係各省が各自補助額の分捕りに懸命なる餘り往々にして地方團體の財政を異常に膨脹せしめ元來節約の趣旨に反するのみか無資的に補助金の濫用浪費が行はれてゐる事實に鑑み、財政當局として積極的にこれが指導監督に當るべく關係各省に協議を求めた上具體案を決定する事となつたもので、右實現の曉は各省の補助金政策は財政當局に依つて統制される事となり、兩者折衝の成行きは注目されてゐる

資源の再分配相談に乘らう

英外相が方針を闡明

【ロンドン二十七日同盟】五ケ國會議を前に歐州の國際政局が極めて微妙な動きを示してゐる際、イーデン英外相は二十七日午後外務經費の討議に際しイギリス政府の外交方針を闡明し特に次の諸點を強調した

一、イタリー政府の態度が緩和した結果、地中海上の情勢が好轉し地中海相互援助協約は無用に歸した
一、イギリス政府は委任統治領を拋棄する意思はない、併し原料資源の再分配については各國政府と審議を遂げるに吝でない
一、聯盟改組についてはイギリス政府は慎重考慮する方針で來る九月の聯盟總會にはイーデン外相、ハリファクス國璽尚書、マクドナルド自治領相の三代表の外陸相等が出席する

外務經費案については自由黨から削減案が出たが右修正案は否決され三百十三票對百三十八票の壓倒的多數を以て原案通り可決された

商銀の古賀頭取辭意を申し出づ

總會では暫定的に再選か

商工銀行は三十日の定時總會にて上半期の利益金處分案を付議する外、取締役古賀三千人、藍高川、徐杰夫、藤原此一、監査役大山彦熊の五氏任期滿了に付改選を行ふことになつてゐるが、之に先だち病氣療養中の頭取古賀三千人氏は近親より最近山中專務の許へ辭意を申出た

事實

あり、右に對し商銀重役の意向としては古賀頭取が二ケ月前から病氣重態となり專ら療養中乍ら小康を得今日に至つてゐるが、銀行を代表する重役は頭取一人だけとなつてゐるから頭取は一日も缺員にして置くわけに行かない幸に銀行も整理殆んど完了し內容業績著しく好化して目下最早心配を要せぬ狀態に立直つてゐる、これ一つは古賀頭取の[illegible]功勞ある頭取の努力に依るものと思ふ、[illegible]

の狀態にあるも急に本復の見込もなく今後頭取としての重責を果すことが出來ないから適當な後繼者があつたら頭取を辭退したいとの申出であつたわけで重役としても尻と相談の上、今之といふ頭取の候補者もないので三十日の總會では取敢へず古賀頭取を再選重任とし他日適當な後任者を物色、關係方面、諒解を得て正式決定すると共に古賀氏の辭任を容れたいといふにあり、從つて三十日の

總會

では病頭取の進退につき株主より別に質問もなく平穩に議事を終るものとみられてゐる

辭任申出の事情

近親側では語る

商銀頭取古賀三千人氏が適當な後繼者が見付かり次第頭取を辭任する旨申出であつたことにつき頭取の近親を代表して令弟古賀達郎氏は次の如く語つた

永らく病中の古賀頭取は三五月二十三日以來重態となり病床にあり其後小康を得てゐるとは云へ最早相當老年ともなつてゐるし、病氣も病氣だから迚も急に本復は望み難く銀行の如き頭をつかふ責任重き業務にたづさはつてゐることは出來ない、[illegible]く勇退して病氣の療養に專念することが本人の爲めにも宜しいといふことになり斯く山中專務まで申出た次第である、御承知の如く二・二六事件以來社會情勢も惡化し財閥大會社の幹部陣容にも新舊入替が行はれた實例もあり老年で病氣の頭取としても進退の時機を考へなければならぬが幸に銀行の整理も一段落し業況著しく好轉して安心し得る狀態に改善されてゐるから最早後顧の憂なく適當な後繼者を得て勇退するにも時宜[illegible]

その日その日

○近頃は掛聲ばかり大きく、先走つて確實な計畫は空つぽ——とは識者の定評

○おまけに多くの先輩が、徒らに焦燥ばかりして沈勇果斷に出ない、この方も非常時らしい

○今、注目されてゐるのは陸軍の八月異動、これに依つて軍部今後の動向も暗示される

○陸相の手に部內人事の全權が握られ、極祕裡に內命にまで進む、普通なら疾うに下馬評が新聞紙上を賑はす頃だ

○今度は支那がフランスに利權を提供して金を借りる、コレで歐米の一等國と握手しない國なしだ

○何せよ好い度胸だ、旋毛を極度に曲げ焼けくそになると、大抵こんなもンだらう

○右か左かの大岐路に立つスペイン、西班牙政府が勝手な放送して其の勢は不明、厄介な國なる哉

○佛國の西班牙政府援助は歐洲に一渦紋を捲き起すもの、ともあとの祟れ

○都人士、吾もくと無暗に殺到する、炎暑のためか、冷たい心の愛さの棄て處を求めて

○滿洲國は、日滿時間の統一を圖り明年元日から實施、暑くても[illegible]けが固いてけぼり

○丹宮の温かい鯨に冷たい柔しを要點に說す、そこに中華民の危險は潜む

人事

▲保田商銀頭取　祕書課長吉原昇三氏を同伴二十九日大和丸にて上京
▲顏田丘道氏（財務局長）　二十九日午前下り急行にて南下錦水油田視察、後午後臺中へ向ふ
▲伊藤象吉氏（臺南地方法院檢察官長）　二十七日夜行にて歸南
▲下秀雄氏（高等法院檢察官）　二十八日朝高雄へ
▲恒光四郎氏（三和銀行本店營業部長代理）　二十九日臺北發大和丸にて赴任
▲坂本素魯哉氏（彰化銀行專務）　二十八日來北（日の丸館）
▲中村一造氏（臺灣倉庫取締役高雄支店長）　二十七日來北、二十八日高雄へ歸る

無絃琴

小さい離れ島でも、臺灣の生命線の要部を占めてゐる澎湖、その地の馬公には樹木といふものがテンチ育たない、今日でも生氣を乾して[illegible]にしてゐると云ふ隙世振りである

▲こんな事には澎湖の氣候だとあつて[illegible]どんな事をしても自分の任期中に馬公を綠化させねばならぬと、[illegible]

戀愛市場 (59)

松波治郎 作
宮田彌太朗 畫

賣嬌爭（六）

しづ枝は相川の横に、ぴたりと食つついて居た。

「をばさん、醜議が恐いよ、も一度醒れて居ろや。」

そして、相川は、盛んに水木を相手にして、松平容保論を闘はせて居た。

「いや、そんな話ばかりして居て。」

折角、來て貰つたのに、と不平さうに、しづ枝は云つた。

「さうだつた、此のをばさんを除

かり苦んでらあ。」

水木は、ちよつかいを云つた。

「あらつ！」

しづ枝は、急に唸き直つた。

「あたし、喜んでなんか居ませんよ、あたりまいですもの。」

「あ、さうか、それは失禮。」

「失禮よ、あたし、處女ですから。」

刻印するかのやうに、しづ枝は甜かしい顏で、しつかりと云つた。

「ほほ、カフエーに處女ありか」

「カフエーにだつてありますよ。」

り興卸し過ぎたかなあ。」

相川は、氣がついたやうに、しづ枝の腕を洋服の上から撫でた。

その頃、鬼頭は、愛枝友達が飲みに來てると云ふので、他の部屋へ押しかけて行つて、時々、

「うわーつ、うわーつ」

と、猛獸のやうな笑ひを爆發させて居た。

「ね、此處を撫でると、處女か處女ぢやないか判るんですつて。」

と、腕を差出した、しづ枝へ、

水木は、

「さう數へた人は、君を何と云つた。」

「處女性の學匠は、僕ですつてね。」

話の途中で、相川に、しづ枝の處女性を撫でた[illegible]

「どうです、相[illegible]」

「いやつ！」

「はははは。」

水木に[illegible]

「えつ、處女かも知れませんね」

相川が云ふと、

「その人も、[illegible]」

[illegible]

姉さん呼んでくるわ。」

口惜しさうに、しづ枝は立ち上つた。

「まあ、よし〱判つた！」

兩手で、水木は、おどけて、慌てて制した。

愛子は、客があるらしく、なか〱やつて來なかつた。

其處へ、ふら〱つと泳ぐやうにして、勢子と云ふのが來た。ちんちくりんな小肥りの女で、矢張り、妹と共に此の店に出て居た。妹は福代と云つて、しづ枝同樣、優しい子だつた。

「おんや、相川さん、こんな處か。」

ぐつ、と寄つて來て、相川の片つ方へ、どかりと坐つた。

「注いでくれよ。」

コップを差出すので、

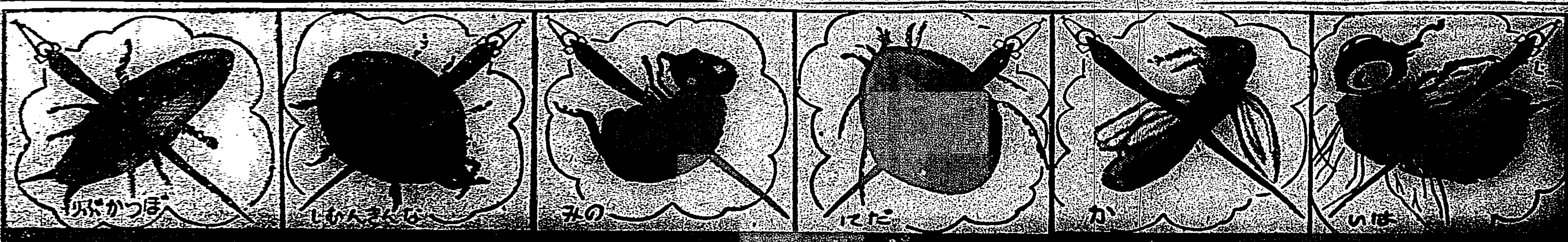
「をばさん、いい機嫌だね。」

と相川が、ビールを注いでやると、こぼし〱飲み乍ら、

「あんまり、いい機嫌ぢやないのさ、ね、相川さん、福代はね、お嫁に行くつて、もう此の店へは今夜から來ませんのさ、今夜から、判りまつか！」

醉つた喉時を切つて、話んで來た

相川に水木と見合つて、笑つた



孝宮内親王殿下 葉山へ御成り

女子學習院前期一年御在學中の孝宮和子内親王殿下には十九日から暑休に入らせられたので二十一日[illegible]井御養育掛長以下御供申上げ、午前八時五十二分東京驛御發、同九時五十一分逗子驛御着車、皇太子殿下[illegible]の葉山御用邸に成らせられた（御寫眞は東京驛にて謹寫）

"オ"大會の東京招致 運命二日後に迫る

代表陣も留守軍も人事を盡す

當局は徹夜で情報を待つ

【東京二十八日發本社特電】オリムピツク東京招致を決する日……全國民の全神經がベルリンへ集中する三十日は愈々後二日に迫つた、國際オリムピツク委員會はベルリン大學講堂で二十九日から開かれ三十日には第十二回オリムピツク開催地を決定する議題が委員會にかけられヘルシンキとロンドンの競爭に遭ひ東京開催説は一[illegible]昏迷を續けてゐる、老副島伯、加納翁の努力に對し我が留守軍の陣容はどうか果して東京開催に決定すれば日本を擧げて沸き立つ譯だがベルリンの三十日午後五時が日本の三十一日午前一時（標準時刻）に當るので文部省引原體育課長は省内に、體協理事大島中將は體協事務所に陣取つて連絡をとり更の夜を[illegible]すの[illegible]ふ有樣だ、又牛塚市長[illegible]外有力者に現國民の熱意を打電したが當局も三十日は徹夜の陣をはる手筈を定め今や派遣代表も留守軍も人事を盡して三十日の運命の日を待つばかりとなつた

委員の大半は東京支持に投票か

我兩代表の豫想も樂觀

【ベルリン二十六日發本社特電】オリムピツク東京招致に關し加納副島兩氏の豫想は甚しく樂觀説に傾いて來たやうである、併し東京、ロンドン、ヘルシンキ三候補間の爭奪戰がコングレスの切迫につれ益々白熱化しつつあるので其結果に就ては樂觀を許さずと見る向もある、加納、副島兩氏はオリムピツク招致資料として作製した「東京オリムピツク」と題した豪華なパンフレツトを近日各國委員に配布するがこの内には日本で[illegible]にされてゐたオリムピツク村の候補地が二子玉川と記載されてゐる、コングレスに出席を通告した委員は五十二名で其他は不在投票濟みであるが其大半は東京支持の委員と見られてゐる、又フランス委員ポリニヤツク氏は副島伯あて書翰をよせ東京支持の意向を傳へて來てゐる、同委員とともに來るべきコングレスを機し近くオリムピツク村を訪問、我選手を激勵すると云ふ程の餘裕を見せてゐる

艦隊飛行機群中に 臺灣からの獻納機

製糖號三機が飛來

【臺灣武官府發表】今次聯合艦隊來臺に際し參加する艦隊飛行機部隊の中には左の通り臺灣關係の獻納飛行機あるに依りこれに傳ふ

報國第四十五號（第一製糖號）
同　第四十六號（第二製糖號）
同　第四十七號（第三製糖號）

右は何れも昭和八年命名のものにして艦上機隊に配屬せられたり

軍艦拜觀日も變更

武官府第一艦隊入港日が變更したので從つて軍艦拜觀も八月一、二、三日の何れも午前九時から午後四時迄となつた

第一艦隊基隆出港時を變更

（臺灣武官府發表）第一艦隊は八月四日午前十時基隆出港の事に變更されたり

臺灣神社月次祭

臺灣神社では二十八日[illegible]ら月次祭を執行した、中川總督、柳川軍司令官を初め官廳側から平塚長官以下各部局長、澤田、[illegible]池内各法院長、伊野、古山各檢察官長、今川知事、松岡市尹、軍部側から[illegible]長、高木軍醫部長、高橋兵器部長、桑名第一聯隊長、大木憲兵隊長、民間側から小松、小宮、高橋の諸氏等五十餘名參列夫々玉串を奉奠して八時四十分終了、式後神酒、供物の頒與があつた

岐阜縣高山の火事

全半燒三十二戸を出す

【高山二十八日發】二十八日午前三時頃岐阜縣大野郡高山町城川旅館附近より發火、三十二戸の全、半燒、二名の死傷者を出し午前五時三十分頃漸く鎭火した、原因其他については目下高山署で取調べ中である

新日本海員組合の要求問題

空氣は次第に緩和

【基隆電話】二十八日付新日本海員組合が船主に對する待遇改善要求の回答を求める第二回目の期限第一回目にゼネストの危機を切拔けたあととて成行きは注目されてゐたがその後遞信當局の斡旋あり又日本海員組合への復歸問題も云爲され始めた上に四圍の情況よりして險惡な空氣は次第に緩和されつつあるものの如く最後の場面に直面するが如き事は先づあるまいとの觀測である、基隆入港中の新組合勢力内の船舶は同日長府汽船盛殿丸出港して同社の天長丸唯一隻のみである

手も足も出ない 福州の便利屋貿易

課稅方法改善の交渉に行つた 耀副組長盛京丸で歸る

【基隆電話】商船北支航路盛京丸は二十八日未明飯塚新船長初の航海として基隆に入港したが同船で歸つて來た福州行き便利屋組合耀副組合長は語る

福州海關が本島便利屋に對し正規の課稅を爲す事となつた問題につき我々は長らく福州に留つて海關側と折衝したが總稅務司が上海に出張中で副稅務司相手の事とて一向埒が明かなかつた厦門は從前通り便利屋に對しては簡易な方法により課稅をやつてゐるので今回の處置は厦門と均衡の執れぬ結果となりそれに我々便利屋及び家族合せて五百名の死活問題であるとして種々陳情したが總稅務司があと二、三週間で歸任する迄待てとて確たる返答を聞く事が出來なかつた、市内に商品を持ち込んでも檢査所があつて我々の商品は一一原産地證明稅金支拂ひの有無その他の詳細を支那總商會に登錄せねばならぬ事になつて居り全く手も足も出ない、排日ではないと云ふが我々は立派な排日行爲だと考へてゐる、對策考究の組合總會は海關からの回答があつてから開く心算である

又福州から歸つた便利屋組合長で有力な貿易商周錫發氏は語る

私の方のバナナ輸出は現地の收穫減に從つて例年の三分の一に充減つた、福州の商賈は全く行詰つてゐる、便利屋の方は幹部が稅關と交渉中で私としては何とか解決がつくものと思つてゐる、便利屋の貿易組合は創立日尚淺いからもつと基礎が固まれば貿易公會の方でも力を入れて應援し資金融通の途を講じたり又共同販賣所を設立したりしてやらうと考へ目下計畫中である

同船では廣東に[illegible]の中村總領事恒子夫人が福州を引揚げ一時内地に落著く爲め歸つて來たが夫人は吉澤元外相の愛孃とて東京實家に一時身を寄せるとの事、又本島出身[illegible]陳氏も岳父林[illegible]氏の許へ赴いて居つて來た、同船で福州に出掛けてゐた臺北の材木商[illegible]氏は

日本は支那へ商品を賣込む許りであつたが少しでも向ふから品物を買つてやる事は柔らかな感じを與へるものであるとの大きな見地から三井、興中公司等の盡力により今度福州から大量に福州杉を買入れる事となりその下相談に行つたのである

と語つた、同船には福州から不良雜民[illegible]二名、臺北高商學生で南支旅行團に加はり途中一人上海に赴いたが校長の證明書だけを持つてゐるのみで無旅券と云ふので水上署員にウンと油をしぼられたのが一名、又上海からの情報によると東京における支那官憲の殺害事件に對する義憤全くなくその後も邦人に對する侮辱事件が頻發してゐると賑やかな陰慘な話題を乘せた入港であつた

近くガソリン合成を 日石、日鑛に實施許可

原料は臺灣の天然ガス

【東京二十八日發本社特電】商工省燃料研究所におけるガソリン合成試驗は意想外に良好な成果を收め中間試驗工場もこの程完成したので更に中規模工業化試驗に指を染める事となつたが年内一ぱい位行へば充分との見透しがつくに至つたので商工省では從來同研究所の試驗設備建設其他に就て積極的援助を惜まなかつた日石、日鑛兩社に近く特許の實施を許可する事になつてゐる右のガソリン合成は燃料國策の一助をなすものであり臺灣における豊富な天然ガスを原料として之に燃料研究所特許の觸媒を作用せしめれば極めて有利なガソリンを合成し得るものである

三井物産もフイツシヤー法の特許を買收ガソリン合成を行ふ事になつてゐるが同社への特許實施許可は[illegible]

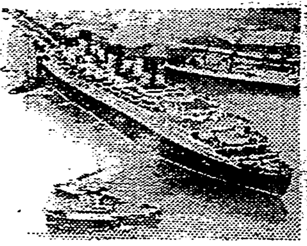
米國の女子オリムピツク選手

オリムピツク最終豫選の後勢揃ひした米國女子オリムピツク選手（前列左から）B・ロビンソン、E・フエラ、H・ブランド、T・ピケツト、B・ブルヒ、O・ハセンフス（後列左から）A・オブライエン、A・ロジヤース、D・ボエクマン、H・ステフエンス、G・ウイルヘルムソン、L・ストークの各女子選手

"クヰーンメリー"號が 大西洋横斷新記錄

四日八時間三十七分で航海

【ニユーヨーク二十七日發本社特電】英國の誇り"クヰーン・メリー"號（八萬三千トン）は四日八時間卅七分を以て北大西洋横斷新記錄を樹立し大西洋ブルー・リボンの榮冠を六年振りに英國の手に奪つた、佛の"ノルマンディー"號の記錄を破る事三時間である、シエルブール、ニユーヨーク港外アンブローズ燈臺間に於ける從來の記錄は四日十一時間四十[illegible]



（寫眞はクヰーンメリー號）

臺灣選手應援團

臺南團を東寶に招待

【東京二十八日發本社支局特電】在東京臺灣選手應援團は選拔上京せる臺南代表臺南野球團應援につき諸般の計畫を進めつつあり、臺灣野球試合終了後慰勞會を催す筈であるが今回は野球團の都合上之を繰上げ廿七日夜一行を東京寶塚劇場に招待した、一行の全部が寶塚劇場に初めての者であるだけに何れも滿悅で殊に[illegible]オリムピツク日本選手の活躍狀況、日の丸國旗掲揚のシーン等を織込んだ踊りは選手一行を感激せしめたもののごとく十一時頃和氣藹々裡に宿舍に[illegible]

二甲三〇九梶田晶子未亡人は亡父元臺北工業學校教諭西[illegible]氏の香奠返しの意味で廿七日海軍國防獻金として金五十圓寄附致したいと官邸武官室に申出が有つたので同室では即日中央にその手續をなした

商賣はつらい

◇…當地興行中のサーカスでの人氣男動物使ひのクライド・ビーテイ君は此程動物虐待の廉で訴へられ其筋の手に捕へられた[illegible]興行側ではビーテイ君がライオン使ひの時ペチンペチンと鳴るあのムチを使つたがいけないと云ふのだが[illegible]「ムチは[illegible]」[illegible]意をひくだけだ」と辯明に努めたが結局ビーテイ君の言分は通らず拘留の上、二十弗の罰金に處せられたビーテイ君「かうなると商賣はつらい」と職業を思案中（ピツクバーク發同盟）

カールの元祖逝く

◇…今では猫も杓子も、女と名のつくものばかりでなく、男までが髪毛をカールさして得意である、この人間の髪毛をカールさせる事の美容上の價値を發見した男が六月五日死んだ。フランソア・マルセル・グラトー八十四歳がそれである

◇…グラトーは一八[illegible]ひ付いて、出入り先の女性の髪をカ[illegible]みた處[illegible]人氣になつて、忽ち全世界に流行、巨萬の富を摑んで老後は大名のやうな暮しをしてゐた（パリ發同盟）

宙に迷ふ二萬弗

◇…アメリカを恐れて目下英國に在る空の英雄リンドバーグ大佐夫妻をどこまでも追掛ける、今は無い愛兒の想ひ出、リンドバーグ第二世を誘拐慘殺した五萬弗の身代金を捲き上げた犯人ハウプトマンは五月[illegible]死刑になつた

◇…夜の家から現はれた[illegible]萬弗の使ひ殘り一萬四千六百八十五弗の金は證據品として裁判所に保管中、事件も片付いたので、[illegible]バーグ大佐に返還する事になつたが大佐は受取に出頭せず目下宙に迷つてゐる（ニユーヨーク發同盟）

後世恐るべし

◇…僅か十一歳の少年[illegible]のおばあさんを殴打ノクアウトした話—から云ふと何だか豪い少年の樣に聞えるかも知れないがさうではない。此少年六十[illegible]歳になるローレンス・スミスと云ふおばあさんの[illegible]に、やつて來た[illegible]「おばあ[illegible]」[illegible]見るや少年は菓子箱に手をつつ込んで一握りをつかみ出してスタコラ逃走、おばあさん氣がついてから「立派なギヤングの卵だよ」とおたんだんでくやしがつた流石にギヤングの國アメリカですな（シラキウス發同盟）

アル・キヤポネ豪氣無し

三[illegible]アルカツラーヅ監獄に服役中のシカゴの夜の大[illegible]アル・キヤポネ[illegible]

音丸渡臺の途につく

「船頭可愛いや」「滿洲想へば」で歌謠界の人氣をさらつたコロムビアの專屬歌手音丸と東京萬歳リーガル千太、萬吉の一行は臺灣放送協會の夏期特別サービス放送のため招聘され、廿七日夕東京を出發した、一行は神戸から高千穗丸に乘船八月一日着臺の上、愈々同二日から放送することになつてゐる、音丸は臺灣ではステージに立たないかも知れないが、本人としては出來れば軍隊を得意の歌謠曲で慰問したい希望を持つてゐるとのことである（寫眞は音丸）

生活必需品への課稅に 婦人稅制研究會を結成

政府當局の考慮を要請

【東京二十八日發本社特電】高級品の課稅は兎に角、砂糖、織物、化粧品等日用必需品への課稅は消費者としての我々婦人が大いに考へるべきでありますと馬場財政の增稅案に恐さを感じた吉岡彌生、市川房枝、山田わか、守屋東等六十餘名は廿六日夜日本橋クラブに集合、吉岡女史が司會者となり化粧品、砂糖、織物各業者代表から意見をきき家庭婦人の立場から稅制を研究し必要ある場合には機宜の處置をとりませうと早速嘉悦孝子女史を會長として婦人稅制研究會を創設、機宜の處置第一歩として左の決議をなした

私共は婦人の立場より傳へられるが如き木綿、人絹等の織物、砂糖、化粧品等必需品の新稅又は增稅は家庭經濟に重大なる影響を及ぼすものとして政府當局の深甚なる考慮をうながさんとするものであります

愛知一中優勝す

全國中等庭球大會

【神戸二十八日發本社特電】全國中等庭球大會は二十七日甲子園に於て催されたがシングルスは飯尾、中傑組（愛知一中）が優勝した、ダブルスは飯尾、中傑（愛知一中）

濠洲一點を獲得

【ウインブルドン二十七日發同盟】デ杯英國對濠洲戰第二日は二十六日英國二點リードの後を承けダブルスを擧行クロフオード組はヒユーズ組を破り濠洲一點を獲得二對一となつた

クロフオード組　6－4　7－5　10－8　ヒユーズ組
クイスト　2－6　6－8　タツキー

▲臺北蓬萊公學校では八月一日午後七時から同校講堂に於て同窓會を開催するが當日は餘興、茶話會もある筈（會費三十錢）

▲川端青年團の子供角力　川端青年團では二十九日から五日間毎日午後六時から川端紀州庵前廣場で子供角力を開催することとなつた

▲明大校友會の劍道部歡迎會　臺北明大校友會では八月一日着臺する母校劍道部を招待して同日午後六時から蓬萊閣で歡迎會を催すと

▲臺内定期航空　二十八日發上り便二M機「しらさぎ」は午前六時大分臺北飛行場を出發乘客は臺北からはなく那覇から二人▲同下り便ダグラス機「富士」は午前八時三十六分福岡飛行場を出發乘客は鐵道部小川運輸課長他二名

メガホン塔

▲臺灣語を使用する間は内臺融和の實現は空想に過ぎない（大正町生）▲臺灣語使用撲滅法は一、二、三度使用し稅を課すること、二、屢々使用し矯正不可能な者には自由刑を科す（大和町生）▲市バスの青色座席は色がつく（白服乘客）▲市バス車掌のサービスを改善せよ（乘客）▲浪曲の雄二代目雲月師の來演を望む（好浪生）▲××庄役場の會計係よ支拂に私情をはさまないで下さい（會計嚴正）▲某自動車講習所のタイム取りの不正亂暴には驚く（諸君生）

あすの天氣

（臺北測候所發表）
臺北地方　東の和風晴
北部一區　南東の和風晴
東部二區　北東の和風晴後驟雨
西部三區　北の和風晴後驟雨
南部三區　北西の和風晴後驟雨

概況（二十八日）七六〇粍の高氣壓は小笠原島の東方洋上に在り七五二粍の颱風は北緯一三度東經一三四度即ちパラオの北方五〇〇粁の海上にあり北西に進み次第に發達する模樣本島は全島晴天海は東寄りの和風で海上は靜穩であります

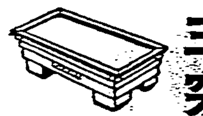
潮汐　（二十九日）

	滿潮	干潮
基隆	前三・二五 後一・五〇	前八・五〇 後一〇・〇〇
安平	前六・二五 後八・一〇	前一一・一五 後[illegible]

臺日案内

料金	
三行	五十錢
五行	七十錢
七行	九十錢
十行以上	一行十錢
十五行	一圓二十錢

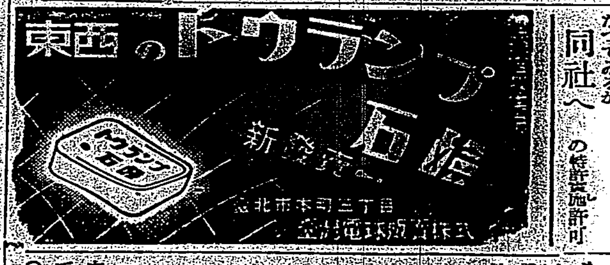
醫院　小林醫院　臺北大和町　內科小兒科（入院）
內地土産　芭蕉煎餅下江商店　臺北榮町一ノ二大　電話九式六番
寫眞　メイコーカメラ　カメラ界に飛ぶ　臺北京町　電四〇五〇　トウゴー
時計眼鏡　メガネ專門は和田　臺北本町前商銀通り　電四萱五〇番
メガネ專門　日光堂　臺北市表町二ノ一〇　電二九五七番
メガネ專門　金光堂　臺北兒玉町　電話九五八番
料理屋　大衆向き宴會　大勉強　魚文　臺北市　電話五五八番
生そば　壽司　辨金京町店　電四四九番
うなぎ　御注文　土用丑は七月二十日（京町）八洲庵　早めに御注文願ます　電話三三二番
貴金屬　金銀細工は美工堂　臺北市榮町　電話四四二五番
菓子商　小菊饅頭　臺北名物　臺北市兒玉町二　本店
治療所　電氣治療　大塚光線　新起町市場通り　昭和電氣院
雜件　特許　商標　弁理士　岸喜鑑　事務所　龍口町　電話貳八七
文化　コークス　販賣　徳用　西門町竹林商店　電二〇八四番
電話　商品券　債券　賣買　金融　迅速　秘密　入船町　電八八旭屋
土地家屋賣買仲介　低金利　投資　末廣町日活前　電八八旭屋
大の冷西瓜　冷ビール　西門市場　電四二九
商品券　電話　賣買　榮町　電二六二六
商品券　債券　電話　賣買　臺北郵便局前　電六二九　大盛商會



玉突台
特賣中
熊野商店
大阪市北區小松原町一二

東西の　ドウランプ石鹸　新發賣

臺北市本町三丁目
[illegible]株式會社



中風・高血壓・神經痛は不治でない 血液を淨化せば治る

一見丈夫相な人が突然やられるから、この病氣は恐いので肩こり頭痛耳鳴り、目まひ動悸ふらく、卒倒痛み腫れ變ひ、喘息狹心症、便祕不眠神經衰弱高血壓シビレ動脈硬化から突然腦溢血や心臟麻痺で突然たり又は半身不隨、舌もつれ等の中風となる。

その原因は酒煙草、花柳病、便秘、偏食、腎臟病、糖尿病、胃腸病、冷え込み過勞、心痛、大ケガ又は大患、産後などで、血液が濁つて循環が惡くなる爲起るので血液を淨化せば治る　決して不治でない事を證めた

國取締で有名な今津博士は專門の醫學博士と協力して素晴しい血液淨化劑を發見し、本劑の服用とリキシンの併用で今迄不治とされてゐた難病者を治し感謝されてゐる。

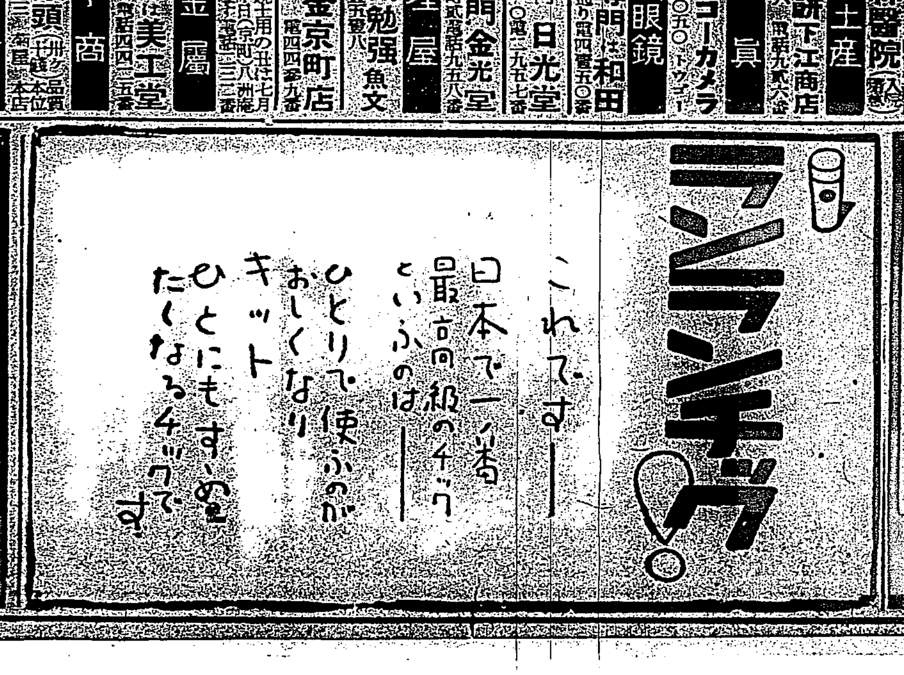
此病の人は一日も早く信用ある大[illegible]三國膠側、今津研究所へ行くか 手紙で容態を記し急ぎ依頼するに限る！

博士の權威ある研究と實驗に基き、病狀と症狀に適した血液淨化療法を懇切に敎示

喜びの聲　[illegible]

浪曲　天光軒滿月
吟の母
長谷川伸原作・安成二郎脚色

これです—
日本で一番
最高級のチツクといふのは—
ひとりで使ふのがおしくなり
キツト
ひとにもすゝめたくなるチツクです
ランランチツク



K—78
ビクター（8月）流行歌

暑さの折柄、涼しい音樂は如何です。人氣歌手が腕に撚をかけて作つた自慢の歌曲です是非御試聽の上お求め下さい

曲名	歌手
孃船頭さん	小唄勝太郎
湖越えて	小唄勝太郎
あたしの彼氏	能勢妙子
僕の彼女	岸井明
微風吹けば	小林千代子
海は招く	灰田勝彦
渚をどり	喜美勇・小野
粹か不粹か	喜美勇

八月拜發新譜は既賣集特輯として音楽の到着待に適ふ名曲、名演奏を網羅いたしました。銷夏の一時もこの音樂で御床賞ください

紙衣祖師（168）

吉川英治作
山村耕花畫

東國篇

河和田の平次（二）

「さうだ……」

城主の大内國時はうなづいて、

「わしの國が今、かりに亂に亡んで、二度ここに下野城を築からとしても、武力や財力では、この眞心を集めることはできない」

「この工事を奉行いたしてから、私も、心から、念佛に歸依いたしました」

「權之助、おまへも、さう考へて來たか」

「あの眞心の下に打つ手斧の音―あの信念そのものの姿で働いてゐる法師たちや門徒の者を見ては」

「そちは、そちの腕にも、たましいの伽藍を建てたのだ」

「殿にも近いうちに、御歸依の上人から、得度をおうけ遊ばされる由をうかがひましたが」

「ウム、家督は舍弟の國行に讓ると決めた。で―この笠間の造營は、わしが武家の生涯をすてて、佛門に入る手はじめの御奉公として、上人へ寄進らせたのぢや」

「や……」

權之助は、城主の前につかへてゐた手を大地から離して、起ち上りながら、

「おうはさをするうちに、あれへ、上人がお見えなされました」

「成程……」

と、國時も、床几を離れて、彼方に笑顔を送りながら、

「やはり、お歩みであると見えて、普請場へは、度々お運びたの。」

「或時は、大工どもの中に交つて、物をお提げなされたり、左官どもへ、土の手傳ひをなされたり、あまりお氣輕くなされるので、初めは職人共もおそれ入つてをりましたが、近頃では馴れて、上人のおすがたを見ると、普請場は華やいで、老人子供までが、綱曳き唄の聲をいちだんと張り上げまする」

「もう五十四といふ御年ながら、何とお元氣で若う在らせられる……や、わしの顔にお氣づきなされた、笑ひながら、此方へお足を向けられて來る」

國時を初め、家來の人々が、そこを立ち退いてゐると、親鸞は、朽葉の古法衣に、そこらで付けた鋸屑をそのまま、いよいよこの東國の土と人間とを、その姿のうちに渾然と一つのものにして無雜作に歩いて來た。

「おお、おそろいだの」

國時は、禮をして、

「上人にも、度々」

「うむ……何となう、來てみたくなるでの」

と、後をふり向き、

「西佛」

と、呼んだ。

「はい」

と、從いて來た弟子のひとりが、上人の顔をのぞいた。

「―喉がかはいた。あの湯のみ場から、白湯を一碗もらうて來てくれ」

「お待ちください、すぐ持つて參ります」

西佛は、湯のみ小屋へ向つて、駈けて行つた。

その後姿を見て、權之助が、

「上人。―今あれへ行つたお弟子は、三、四年前まで、この地方の修驗者の頭として怖ろしい勢力を持つてゐた播磨公弁圓でござりませぬか」

「さうだ、あの弁圓ぢやよ」

「變りましたなあ」

權之助がつぶやくと、城主の國時も、

「あれが、元の弁圓か」

と、彼方の湯呑み小屋から、土瓶の湯と盃をささげて來る西佛のすがたを眺めて、感じ入つてゐた。

そこで白湯を一碗のむと、親鸞は、もう八分どほりまで竣工かけてゐる伽藍の足場の下まで行つて

「見事な棟木、結構な配材ぢや。これはちと贅澤ぢやの。」

と呟いたり、

「來るたびに、眼にみえて、作事が進んでゐる。これ皆、有縁の方方の尊い汗、贅澤とはいはれまい信仰の集積、ただ、この伽藍が親鸞ひとりの隱居所となつては、いかい贅澤ぢや、さうならぬやうに親鸞はこの棟木を貰うた氣で住まはねばならぬ」

そんな事を、獨り問のやうに云つた。

西佛房は、側から、

「先頃、京都へのぼられた眞佛御房が、勅額をいただいて參られる頃には、伽藍の普請も、悉皆、成就いたしませう」

「ウム……」

うなづいて、

「さう、さう」

親鸞は、城主の國時を顧みて、に、思ひ出したやうに云つた。

「―この親鸞も、近々に、いちど信州路まで出向かねばならんなう。國時どの、暫らく、宮村の庵を留守に、いたしますぞ」

「ホ……それ又何な、急に、御巡錫でも思ひ立たれて？」

「いや何、この伽藍に安置した、末世まで、衆生を引かせたまふ本尊佛を請ひ受けに」

「あ、では善光寺へ」

「お迎へに行つて參る」

「お供の方々は」

「本尊佛のお迎へ、親鸞ひとりでもなるまい。これにをる西佛房、鹿島の順信房、そのほか二、三名は召連れませう」

話し半ばだつた。

大工棟梁の廣瀬大膳と、その部下の者が血まみれになつた一人の男を抱へ、ばらばらと駈けて來て

「權之助殿、これにか」

と、云つた。

奉行の藤木權之助が、その様子を見て、何か仕事の上の御用かと

「オォ何事？」

「又、例の―」

と、大膳や部下たちは、何か喋舌りかけたが、そこの丸太足場の蔭に、城主や上人のすがたがちらと見えたので

「あ……殿も、上人もこれに」

急に、慄つて、大地へひざまづいてしまつた。

國時は、づかづかとそこへ來て

「何ぢや、何事が起つたのか」

「は……」

口籠つて―

「お奉行まで御相談に參りましたので、殿のお耳を煩はすほどの儀ではございませぬ」

と、恐縮する。

「何か、大工どもの、覚眼の揉め事でもあるか」

「左様な事ではございませぬ」

權之助が側から

「大膳との、殿のお耳へ入つてしまつた事、お隱し申しては、かへつてよろしくない、何なりと申し上げられい」

「……實は、これへ連れて參つた屋根葺の職人」

「オォ、怪我をしてゐるな」

「鋭い鑿で、片腕を斬りつけられ、それをかはさうとして、只今、あれなる足場から轉び落ちたのでございます」

「職人共の喧嘩か」

「は……」

「下手人は何者ぢや。……不埒なつ、下手人は誰だ」

と國時は激怒して云つた。

大工棟梁の廣瀬大膳は、自身の不取締りを恥入るやうに、平伏して、

「されば―この屋根葺は、至つて、おとなしい人間でござりますが、何か、仕事の上で、ちよつと口返しをしたといふのが、相手の癇にさはつたらしく、いきなり亂暴をしかけられ、足場から傷を負つて落ちたものにござります」

「然らば、愈々もつて、不埒な奴は、その相手の者、下手人はどうした」

「引つ捕へて、只今、あちらに縛しめておきましたが、その處分を、いかがいたしたものかと……只今、お奉行まで、御相談に參つたわけでござります」

「む！」

と、國時は、峻嚴な面持をして―

「その相手も、屋根葺か―」

「大工組の職人で、河和田の平次郎といふ者です」

すると、奉行の藤木權之助が、

「あつ、又あの平次めが、そんな亂暴をしをつてか」

と、口走つた。

國時は、苦りきつて、

「然らば、かういふ事は、一度ならず、幾度も、重ねてをる奴ぢやの」

「は……この先の河和田に住んでをる若い職人で、平常、酒ばかり飲んで、喧嘩ばかり仕かけ、村でも仲間でも、手におへぬ厄介者とされてをる奴でござります」

「たはけが」

と、國時は、棟梁へも、奉行へも、叱りつけるやうに云つた。

「左様な身持ちのわるい無頼な人間と分り切つてゐながら、なぜ、伽藍建立の聖拜な御作事に使つてをるかつ。そのはう共の人事の不行屆きでもあるぞ」

「はつ……その儀は、重々私どもの責任と思うて恐れ入つてをりまする。……が然しその河和田の平次郎といふ職人の性質は、今も申し上げた通り、酒亂、無頼、兇暴、何一つ取柄のないやくざ者にはございまするが、唯ひとつ、鑿を持たせては、不思議な腕を持つてゐて、天稟と申しませうか、格天井の組みとか、欄間細工などの仕事になると、平次郎でなければ、ほかの大工にはできないといふので、仲間の者も、つい、憎みながらそれには一目措いてをりますので」

「だまれ」

國時は、叱咤して、

「たとへ、建立の仕事の上で、どのやうに必要な職人であらうと、畏多くも、勅額を奉じ、衆生のたましいの庭ともならうこの浄地に、しかも、まだ普請中から、血をもつて汚すやうな左様な無頼の徒を、なぜ、使用してゐるか、見せしめにも相成らん、きつと嚴罰を申しつけい」

「恐れいりました」

「すぐにせい。―さうぢや、この地域の内では刑罰はならん、彼方の草原へ曳き出して、首を刎ねい」

「はつ」

「猶豫するなつ」

「かしこまりました」

城主の命である、奉行の藤木權之助も、大工棟梁の大膳も、色を失つて、愴惶と立ちかけた。

すると、

「あ……お待ちなされ」

靜かな親鸞のことばであつた。

人々のあひだへ歩み寄つて、

「もいちど、今のお旨を、聞かせてもらひたいが―」と、その後の棟木の端へ腰かけた。

大膳と權之助のふたりから、平次郎の常々の行状やけふの出來事を、改めて、もいちど詳に語すと、親鸞はいち[illegible]なつい[illegible]聞いてゐたが、

「どう[illegible]」

と、親鸞に[illegible]笑つた。

「その[illegible]か、此度だけ[illegible]にたりませぬか[illegible]」

國時は、[illegible]

[illegible]がしてくだされい」

「たがの……」

親鸞は、未練のやうに、

「招いても、緣のない衆生さへあるに、この伽藍の造營に、柱の穴一つ穿つた者でも、わしの眼から見ると、まことに淺からぬ佛緣のある者」

「惡を愍し、罪を明らかにせねば、國守の法も立ちませぬ」

「御もつともでござる」

親鸞は、國時のことばを大きく肯定しながら、すぐに又、

「然し、國法のこころは、人を罰しるを以て、最高なりとはせぬものでおざる。罰法は元、それに依つて、兇惡の徒も、眞の道に生き直るための罰でなければなりません。―この御堂が、眞の生きた伽藍であるならば、此室を繞つて、造營に働く人たちも、何日か必ず佛緣の御匠衆によつて、彌陀の慈光をうけねばならぬ筈と存じます。……寄して、おやりなされ、親鸞に免じて、お聞き屆け願はしうござる」

「……」

國時は、考へこんだまま、即答を與へなかつた。

親鸞は、足を運びかけて、

「では、大内殿。旅の支度もあるで、わしは、今日はこれで戻ります」

「お戻りか」

國時は、顔を上げて、五、六歩親鸞のあとに尾いて送つて行きながら、

「只今のおことばに依つて、今日の罪人は、寄してつかはす事にいたしまする」

と、云つた。

「かたじけない」

親鸞は、自分の事のやうに、と、足を止めて、國時へ向つて頭を下げた。

親鸞が戻つて行くと、間もなく、城主の國時も館へ歸つて行つた。

大工棟梁の廣瀬大膳と、奉行の藤木權之助は、

「命冥加な奴めが」

と、捕へておいた河和田の平次郎の側へ來て、惡々と、說諭を加へ、

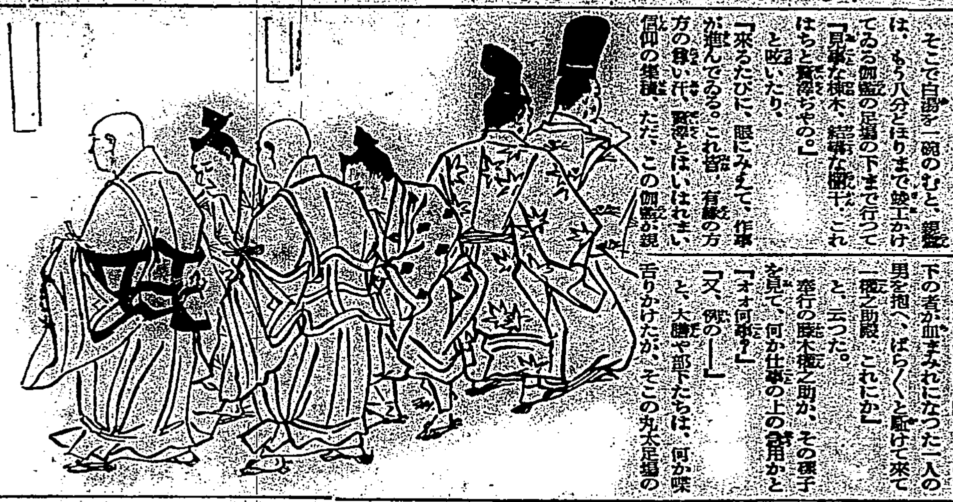
「上人の有難いお旨を、忘れるでないぞ」

と、云ひ聞かせた上、繩を解いて、放してやつた。

「へい」

平次郎は、顔を[illegible]、頭を下げて、逃げるやうに、丸太足場の上へ登つて行つた。―ただ、彼は、人たちの眼から離れると、彼はす[illegible]

[illegible]



今週の映畫

第一映畫トーキー　チンドン屋の娘

タイゲキ上映中

▲中村吉藏の原作を原健一郎が脚色し、竹久新が監督せる第一映畫のトーキー、芝田新、歌川絹枝、月田一郎、小泉嘉輔、葛木香一、大倉千代子等が出演してゐる

▲物語は其の通り、見る人の胸を打ち、ホロリとさせるものがある

▲百萬長者太田家の次男秀男（芝田新）は、生活的には何の不足のない境遇だつたが、義母冬子（若村禮子）との折合が惡しく、家出して今はチンドン屋となつて居た　チンドン屋仙藏（葛木香一）の娘おつる（歌川絹枝）は、秀男がさうした身分とも知らず、二人はお互に深く求め合ふ仲となつて居た。クラリオネット吹きの金ちやん（月田一郎）は誰よりもおつるを愛してゐたが、ピッコの己れを恥ぢて片思ひのその深い愛情を誰にも祕して居た

▲或日、秀男の所在を確めた太田家では、早速叔父の松本（葛木香一）を引取りに向はせたのだつた然し秀男は今はおつると一緒でなければ歸らぬと頑張つた。仙藏の驚き、そして松本の怒り――卑しいチンドン屋の娘などと、侮言を吐いたので憤慨な仙藏はおつるの心根を哀れと思ひながらも、遂に秀男を追返して了つた。その後おつるは、自分の只ならぬ體の[illegible]に氣付いてたうとう意を決して[illegible]を訪れた

▲然し彼女に與へられたものは、侮蔑的な眼だつた。おつるは總てを諦めて歸つて行つた。何處までもおつるを愛するピッコの金ちやんは、傷いた彼女を自分の深い愛情で慰めようとして或夜仙藏に、おつると自分を一緒にしてくれと頼んだ。その金ちやんの眞情を聞いておつるは感激の餘り聲をあげて泣いた

▲一方、おつるが自分の子供を宿してゐると聞いた秀男は毅然すべてを抛うち、再び裸一貫で、チンドン屋の世界へ歸つて來た、然しおつるは涙を隱して[illegible]「いいえ此の子は金さ[illegible]の子[illegible]何するあたしあなたの事なんか何とも思つてやしません」秀男を後にチンドン屋の[illegible]

▲同時上映[illegible]

日活トーキー

拾つた貞操

渡邊邦男の監督作品で江川宇禮雄と石井美笑子の主演映畫、場所は海岸通り、もう日も暮れかかつてゐる、埠頭のクレーン（起重機）の陰で文太郎（江川宇禮雄）は波止場の一角、霜枯れた雜草が海のやうになつてゐる所で、うら若い女が海へ石を投げてゐるのを發見する。女は時子（石井美笑子）と云つた　憧れて上京してはみたものの、場末のカフェーで日毎の糧を得ねばならぬ境遇、店の上客である相川（村田宏壽）の世話を受けよと女將（北原夏江）に強ひられて、店を飛び出したのだ。『俺の下宿へお出で』と文太郎は云ふ　かうして二人の運命は結びつけられた　一夜は明けた。清浄な一夜だつた。文太郎は『街の女』とのみ早合點した時子に純情な閃きを見出して粋々と胸に迫るものを感じ、『行く所がなかつたら、此處にゐてもいいよ』と云つて出てゆく―と云ふのがこの映畫の主題、近代色濃厚な若人向映畫。同時上映は大辻司郎最初の時代劇『金さんはお人好し』とジョン・ベリモアとキャロル・ロムバート主演の『特急二十世紀』の二篇。―三十日大世界封切―

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

愛々寮の問題

臺北市　天聲生

◇愛々寮問題の成行に就き多大の注目が拂はれてゐる矢先、事件の主人公施乾は過月突如釋放された、而かも彼が居なければ寮の經營が覺かぬからとの理由が傳へられた爲め、それなら、罪者がどんな惡い事をしても罪者が困るからとて罰無しで濟むかと唖然としてゐたら、之はさうでは無く、施乾の罪状が明白になつた事、逃亡の虞れが無い事、證據湮滅の虞れ無い事、拘留期間が過ぎた事の理由に依り當然の釋放である事が判つた

◇所がこの問題に關して妙な噂が擴つた、施乾は消費金を弁済して不起訴又は起訴猶豫の恩典に浴するらしいとか彼が罪を犯すに至つたのは彼の體面を保つ上已むを得なかつたのだ、今彼は罪を悔いて更生を誓つてゐる、不起訴或は起訴猶豫の恩典に浴すれば引續き寮の經營を任せてい……云々の噂だ

◇續いて理事會の決議で施乾は五十圓の月給を百圓に、それと宿泊料二十五圓、周合錢は五十五圓の月給、そして彼等は費消した金を月々一定額だけ返却する他の二人は即時免職と決定したと報道された、世人はこの報道に愕然としたが、果して事實かどうか、さうらしくもありさうでないらしくもある

◇去る二十三日京町庶民信組樓上で理事會が開かれ、愛々寮變更豫算と事務理事施乾の辭表問題につき審議、前者は原案承認、後者は辭表は受理するが前記の如き待遇改善と今回の事件に關係した三人の事務員の善後方法も講ずるといふ事に決定したらしい

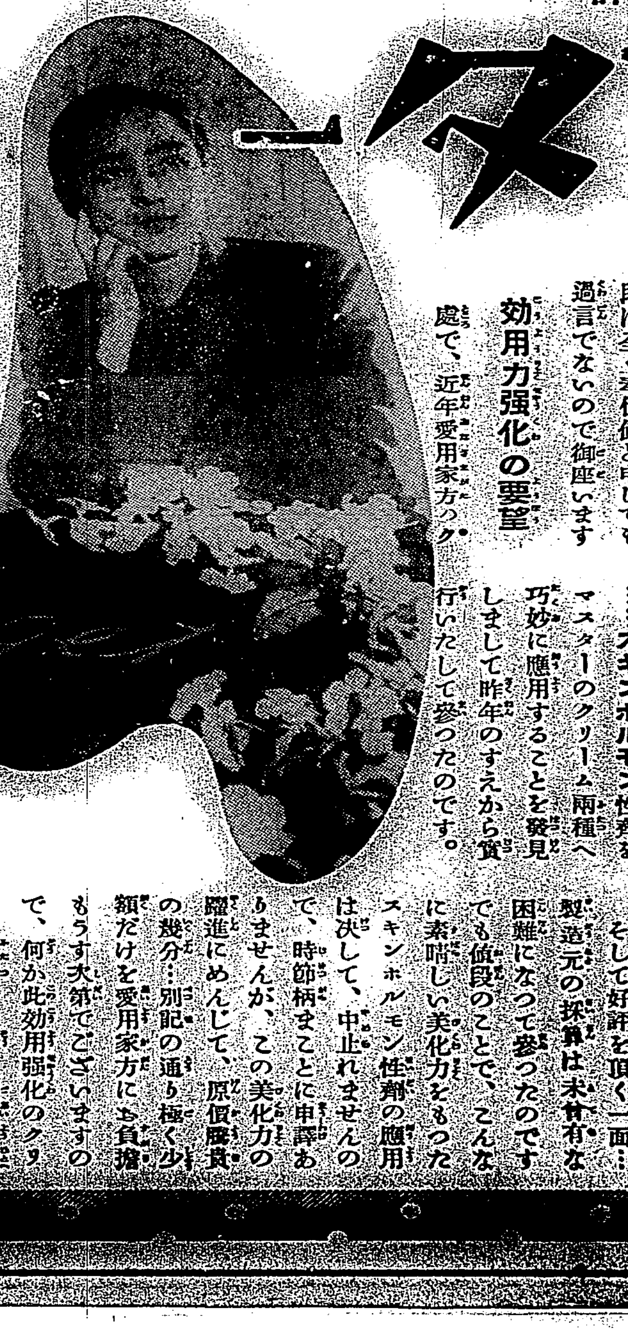
◇事件が恩賜金に關係してゐる事實は餘りに畏れ多い事であるからここでは改めて觸れまい、併しこの事實、即ち苟くも恩賜金を拜受してる事業である、從つて之は斷乎總てを明白にし、恐懼すべきは恐懼し、無根ならば無根なる點を明瞭にする事が絕對必要である、然らずんば遂には皇室の御尊嚴をも傷けるに至らんかを恐れ奉るものである、且つ今度の事件中[illegible]隊の威信に關する點をも併せ明白にすべきであらう

◇吾等は事件が吾等の恐れて居るが如き眞相に非ざる事を衷心希望して已まぬ、その罪が刑法に照して如何なる處分を受けるかは公平無私なる法院の職する事で吾等の斷じて容喙すべき所で無い、併しながら前記の理由を以つて社會的、道德的に見ても本件が斷じて有耶無耶の裡に葬らるべきもので無い事を一言する

高貴基本美肌劑

効果大躍進　獨逸特許スキンホルモン性劑を應用の爲め

マスター値上ゲ



美化力の向上と原價の躍騰

原料の關所　西澤理學博士の研究室と云ふ關所で嚴重い科學檢査をしなければ合格しないのが皆様方のマスター香粧品を作る…原料と芳香に就の規定なのです。特にマスターのバニシングとコールドの兩品は常に最高標準の原材料を應用つてゐますので、自然、今迄の値段は全く奉仕値と申しても過言でないので御座います

效用力強化の要望　處で、近年愛用家方のクリームの效用に就ての御希望が、是までのアレ止整肌だけで止まらず▲地肌の根本的生々美…即肌の若返りと云ふことまで進でまいりました。そこで數年に亘る

西澤理學博士の苦心のすえ、アノ驚異的美肌作用をもつラセランと云ふ獨逸專賣特許の高貴な營養素……スキンホルモン性劑をマスターのクリーム兩種へ巧妙に應用することを發見しまして昨年のすえから實行いたして參つたのです。

そして**美容界とキネマ**スター等の美に敏感な方々に美のセンセーションを起したのは勿論…どちらの御家庭でも一度お使用の方には、クリームは斷然マスターに限るわ…と絶讃…又大好評を頂いて居ります

原價高の値上で　そして好評を頂く一面…製造元の採算は未曾有な困難になつて參つたのです。でも値段のことで、こんなに素晴しい美化力をもつたスキンホルモン性劑の應用は決して、中止れませんので、時節柄まことに申譯ありませんが、この美化力の躍進にめんじて、原價騰貴の幾分…別記の通り極く少額だけを愛用家方に御負擔もうす次第でございますので、何か此效用強化のクリーム二品を一層の御愛用偏に御願申上ます、さすれば尚美堂は愛用者方の眞の生々美の爲より一層の努力を續けさして頂きます。

ヴィタミンDとスキンホルモン性劑の綜合美化力

肌のアブラ垢・白粉垢などをサツパリと除くに最適の粘稠度に成功しましたマスターのコールドは乳化も極めて完全で其の上に日光に合ふとすぐ美肌効果満點…▲日ヤケ止になるヴィタミンDに變化する特殊成分や皮膚細胞に美の營養と活力を補給しそして老廢物を排泄する作用の強い獨逸特許のあの高貴なラセランと云ふスキン・ホルモン性劑を見事なコロイド狀態にして巧妙に配合してありますから此二つの綜合美化力で地肌に生々美を育成するのです。

改定値段

マスター　バニシング　クリーム（中瓶）五錢上げ
マスター　バニシング　クリーム（小瓶）參錢上げ
マスター　コールド　クリーム（大瓶）參錢上げ
マスター　コールド　クリーム（小瓶）貳錢上げ
新發賣　マスター　バニシング　クリーム（大）[illegible]

マスタークリーム
バニシング

來外地長官更迭
來八月中將實現
南洋長官東拓總裁先更迭歟

東京二十八日電。廣田內閣。自成立以來。外地長官更迭。爲一懸案。遷延復遷延。今也。擬自八月中實現。乃林南洋長官。爲殘務整理計。先訂五日入京提出辭表。而宇垣朝鮮總督更迭問題。或於八月中旬表現。今村樺太長官。亦擬月末樺太前有二十周年記念式後。提出辭表。更傳高山東拓總裁更迭。朝鮮總督後任。前關東軍司令官南次郎大將。爲有力候補。南洋長官後任。似由拓務省敉原管理。北島殖產。高山拓務三局長中。擇一補之。目下高山拓務局長最爲有力云。

陸軍人事權
概歸陸軍大臣
軍令改正自一日實施

東京二十七日電。陸軍人事權。因前官制改正。概歸陸軍大臣。但統帥系統參謀職諸將校。即參謀本部全員。陸軍大學關係。並軍司令部。各師團參謀。實質上悉屬參謀總長掌握。然此不合陸軍人事歸一之改正宗旨。二十七日軍令第十一號。參謀本部條令第三條中「參謀總長。統督其在參謀職之陸軍將校者」。改爲統轄。擬自八月一日實施。於是陸軍全參謀將校人事權。由參謀總長。移諸陸軍大臣。參謀總長之於人事。只照參謀表。其申意見。陸軍人事一歸陸相之事。於是完成云。

西班牙騷擾
難得確報
兩軍各自宣傳

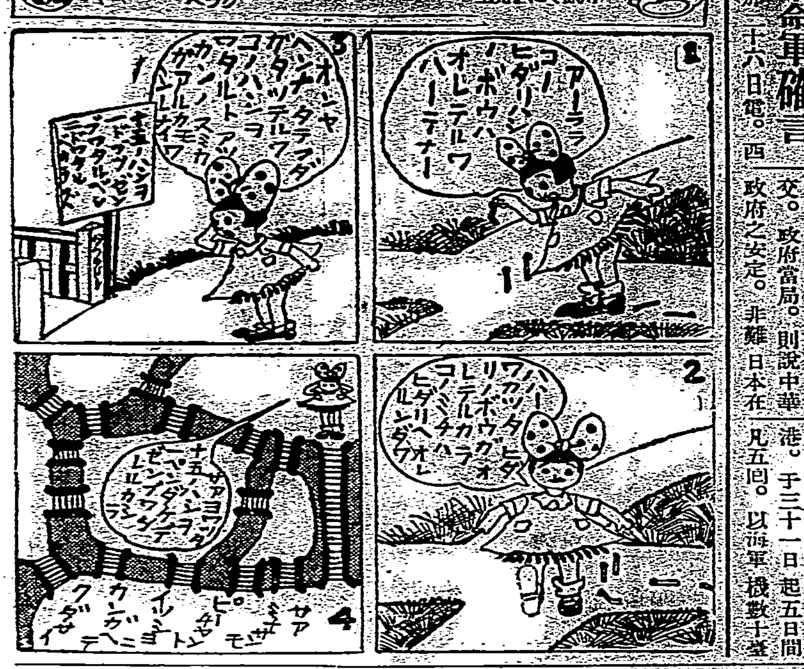
東京二十七日電。據佐藤駐法大使。致外務省公電。西班牙騷擾所關。政府軍與叛軍。各用無線放送。各自有利宣傳。而皆矛盾不足信憑。於其動亂。最有關心。如法國者。亦似苦於難得確報。今也。純爲內亂。國中到處。狀至悲慘云。

西班牙首都
陷落期迫
革命軍確言

萬朶羅那二十六日電。西國革命軍中央軍事委員會接前線各地報道。確言二十六夜。首都陷城已迫。據同委員會發表。革命軍攻擊愈急。刻々迫首都。政府軍一角。早已動搖。政府軍步兵二聯隊。已自首都脫出。歸毛拉將軍麾下。革命軍。與軍事行動併行。妨政食糧所在。既絕其通首都之二水道。栓大動脈。首都貯水量。最大限度得支六日間。今也。市民五百萬。不安戰禍。且憂之水飢。危機岌々云。

新案漫畫合戰　(25)　チンドンベラクウ

明石第一先生　川原くにを先生


1
アーララ
コノダリヤハ
ヒボウハ
オレテルワ
ハーテナー
2
ハハーワカッタ
コレハリンボウガ
ヒダリヘ
3
オヤ
ヘンナタテフダ
4
サア

革命軍
暴露準備薄弱
財政破綻歟

葛武爾（法領摩洛哥）二十七日電。革命軍總司令敝爾古將軍。爲政府軍頑強反擊。首都不陷。其間早已暴露財政準備之薄弱。已達軍資大難關。戰鬪再或久延。或致財政破綻云。

英國議會討論極東問題
英國政府關心本邦
帝國課整兩國關係

東京二十八日電。日英關係調整。兩國識者之間近來。共深要望。我外務當局。極注視本月休會之英國議會。討論極東問題。據去二十七日。吉田駐英大使。所發公電。英國議會。極東問題之討論。有宜相當注目者。即勞働黨馬麗々郷。於日本對象。援引蘇俄。開陳同情的意見。攻擊日本政策。爲侵略的。保守黨鈕頓卿。遺憾日英同盟之廢棄。且論中華於日俄何依。則以世界一般利益計。宜使依之日本。日英兩國。鑑其傳統的關係。此區々懸案。暫宜措置。而從大局的見地。所宜積極的。親善邦交。政府當局。則說中華政府之安定。非難日本在華行其勢力範圍設定政策。尤引例於華北及滿洲各種問題。欲促日本反省。蓋政府當局之意見。不如勞働黨。故將日本立場。由解非難。然似不如鈕頓卿說。積極的。親善邦交。帝國只限出於我外務省。帝國只限在中華及極東政策。要望不及於日英通商問題。所遺憾。然以政黨及政府之如斯注意。於極東問題。就中與我國關係之事實。帝國爲得求日英外交調整機會。現在英國政府。對我國之關心。務導之自政治。而移於通商。待兩國關係調整。而後指撤英國排斥日本品之不法。求其反省。即使吉川大使。漸次解決懸案。兩國關係。一切調整云。

聯合艦入基隆馬公

聯合艦隊。訂來三十一日及一日。入基隆。馬公兩港。于三十一日起五日間凡五回。以海軍機數十臺

海軍機飛翔島內
卅一日起五日間五回

飛翔島內。一、三十一日午前。于艦隊入基隆港前實施。通過三貂角。花蓮港。蘇澳。宜蘭。臺北。基隆各上空。一、同日午前或午後。經過臺灣海峽時。便宜上實施。通過新竹。臺中。鹿港。嘉義。馬公上空。一、四日下午。第一艦隊基隆出港後實施。通過基隆。臺北。新竹上空。或依情況。變更三十一日實施。亦未可料。一、六日午前。入高雄港前實施。通過臺南。高雄。屏東。佳冬。大板埒各上空。或依便宜。通過臺東。亦未可知。一、六日午前通過馬公。嘉義。臺南。高雄。屏東。佳冬各上空。或便宜上。鹿港含在內。以上天候不良時作罷。而飛行中。不妨攝影飛機。

期米稍起
蓬米仍軟調

二十七日全國的天候良好。三伏以來天候霽晴。有時降雨。水得緩和。賣人氣旺盛。買派投賣。中先限省大下落。買材料缺乏。軟派消聲。一段崩落。爾政防戰奮鬪。東京又高。復見昇騰。眼前天候依然良好。二十八朝一段昇騰。大阪先限三十三圓四十五錢。蓬萊米先限場外十圓六十錢。後又落至五十七錢。期米雖昂。島米仍軟勢也。

對輸移出活寫影片
公布取締規則
違背者設制裁規定

總督府。于二十八日。公布輸移出活動寫眞影片取締規則。自八月一日實施。本規則施行時。其供大衆觀覽之活動寫眞影片（含未現像影片及陰畫影片）。今後非一切受檢閱。不能輸移出。即非供大衆觀覽者。于知事認有檢閱必要者。同樣非受檢閱者。亦不能輸移出。違背本規則者。則附有二個月以下懲役。罰金。拘留。科料之制裁規定。故關係者須加注意。又影片該當左記各項之一者。爲不合格。

一、冒瀆皇室之尊嚴或損國家之威信。

二、有害與外國親善關係者。

三、對國民生活。有抱誤解或惡感惧者。

四、政治上軍事上經濟上。其他有害國家之重大利益者。

國講所講師
夏季講習
州教育會主催

臺北州教育會。對州下國語講習所。簡易國語講習所專任講師。欲令悉國語教育本旨。並諸講習生指導之要領。以期指導精神確立。及國語普及徹底。主開國語講習所講師講習會。分作男女兩部。女子自八月五日至八日四日間。男子自十日至十三日四日間。各開于草山林間學校。講習員資格。爲國語講習所簡易國語講習所專任講師。並將來爲講而經郡守市尹推薦者。其講習科目並講師如左。

一、本島國語教育之精神　臺北州教育課長　鈴樹忠信氏

一、國語講習所之經營並教授訓練之諸問題　同社會教育主事　佐佐木龜雄氏

一、就國語教育　臺北州視學　吉浦友作氏

一、唱歌並舞踊　士林公學校訓導　山本壽美氏

初日午後二時。擧開會式。第四日午前十一時。閉會式。晝食後解散。

內地稻況
發育轉佳

兩年來。米作凶收。本年來米價。蒸々日上。各界咸鬪心本季耕況。一時稻作頗抱悲觀。幸最近天候回復。發育轉好。內地朝鮮多雨。耕作面積增加。由殘米數字推算。本年青黃不接時。全無顧慮。臺灣米本年來。土壟間及產地。多抱强氣。一時惜賣。然大勢如此。庶應順潮流。陸續賣出。庶不至於低落時而周章賤賣。此乃內地一取引員來臺談片也。

蓬米低落
八月大波瀾

神戶二十七日本社特電。期米低廉。蓬萊米因盛出漸落。八月限北部十一圓二十錢。中部三十七錢。後落至二十五錢。門司久野實業田貫。七月限有平凡之觀。八月限因出中貞戰線延長。不知與阪神京濱其他米商。如何對時。時値米盛出期。想前途波瀾

新竹南寮濱事件
州高等課發表原因
及團員所談當日狀況

新竹州警務部高等警察課就南寮濱辨當中毒事件。去二十七日夕刻。發表左記二項。

▲旅行團員中毒原因及其經過情況。臺灣旅行俱樂部臺北支部所主催南寮濱海浴團。浴客五百餘名中。中毒患者續出。原因現由州衛生試驗室。試驗細菌。尚未得明。但據新竹醫院內科醫長所診斷結果。與團員及患者所言當日狀況如下。旅行團所攜帶辨當中。有卵煎及魚。爲中毒之最大原因。該醫院收容中患者八名。生命絕對無虞。其中六名。再一兩日。當能退院。餘二名。經過亦極良好。按二、三日後退院。

▲患者與同行者所談　中毒原因。在卵煎及魚。皆事始明白。食此物者。皆中毒。于正午食辨當。至午後三時頃。已覺腹痛。且嘔吐。就中臺銀行員保利。石原兩氏。病勢最重。然近日中。亦當能退院也。

新竹州下
市尹郡守會

新竹州當局。訂來三十日午前八時半起。本州廳會議室。開郡守市尹會議。會期豫定五日間。諮問事項如左。現下時局。異常重大。須以庶政一新。作興國民精神。使島民眞實同化。擧內臺一樣之實。對此重要方策。欲諮問現在實施中或將實施之事項云。

北斗郡田尾庄產柑
謀運往永靖受檢查
將共同請增設薰蒸室

北斗郡田尾庄產柑。年々增收。其產柑。要搬到員林街員林檢查所。受檢查。因相去約有三里之遙。非常不便。北斗郡及田尾庄當局。有鑑及此。議欲運往田尾。員林間之永靖信用組合所屬之柑橘檢查所。然永靖市場。向來只一個燻蒸室。對自庄產柑尙難收容。況能併受所外庄。對此北斗郡及田尾庄之要求。員林郡當局。並永靖信用組合。甚表同情。因燻蒸室不足。不敢應諾。故與其實現。須先向督府要求爲燻蒸室增設。爲講究此善後策。去七月二十七日午前十時。北斗郡勸田庶務課長。谷山勸業主任。黃田尾庄長。陳永靖信用組合長。[illegible]員林郡庶務課長。吉村勸業主任等關係者。齊到員林。訪問臺中州柑橘同業組合高橋常任副組長。就此田尾庄產柑。搬入永靖市場。並向督府要求於永靖。增設燻蒸室所關。開始種々礎商。結果得柑橘組合之快諾。同時決定開始燻蒸室之增設運動。議至過午散會。近日中員林郡。北斗郡。田尾庄。永靖庄。臺中州柑橘同業組合五團體。當見立於共同戰線。大々的向督府運動云。

臺北園遊會
變更卅一日

臺北市主催第一艦隊乘組[illegible]

廣西省農事試驗場
多用臺灣人技術者
紹介臺灣各種農業

昭和六年臺北帝大理農學部園藝科第一回卒業蔡用澤氏。一昨年受廣西省政府招聘。在南寧農事試驗場。專心改良農事。近蒙賜暇二箇月歸臺。據蔡氏所談。謂農事試驗場。乃以建設總經費。研究改良種々農事。現在事業。以紹介臺灣農業爲主。如農作物之優良品種。栽培管理方法。取範臺灣。極力試驗。甘蔗之捕植雖多。究屬原始的。大部分設備舊式糖廍。蔗農自行壓搾。省政府自去年起。於貴縣建設二百噸之新式工場。米乃廣西省最大農業。自給自足。且供給廣東。而將來如有望。則欲發達。栽培方法。與三十年前臺灣同樣。尙屬幼稚。桐油自前即製造。最近景氣甚佳。省政府於梧州設精煉所。由栽培者買原料而加工精製。賣於美國。政府頗有期待。農事試驗場。合余計自臺灣去奉職者。四人。此等乃余於去年率往者。一乃張朝炭君。前任高雄州旗山街技手。今爲技士。他二人係新竹州關西人。即大阪園藝學校卒業之羅慶康君及臺北州農事試驗場之周川君。後二人係技佐。階級乃技正。技士。技佐。蔡君乃技正也。

瑞穗丸入港
名士濟々
乘客殆告滿員

商船瑞穗丸。月二十七日下午一時入基隆港。知名船客。有民政黨代議士元拓務參與官田中武雄。同元內務參與官合同鳳梨社長勝田永吉。政友會代議士元大藏政務次官太田正孝博士。同豫備海軍中將八角三郎。及富士化學常務堀田善太郎。屏東市尹伊藤完二。臺北醫大教授森於菟博士。中央研究所技師富士貞吉。臺北高商教授遠藤壽三。堂島取引所理事支前郡次郎諸氏。及歸省學生多數。殆見滿員云。

共榮公司總會
配當一成

羅東街共榮公司。去二十六日午後六時。在太平閣樓上。開定期總會。是日出席者。有二十餘名。席定。由洪阿權氏敍禮。次說明客年度。販賣石油之狀況。次審議。剩餘金處分方法。決議配當一成。閉會後。續開慰勞宴。

糖消費稅
改正座談會

砂糖消費稅改正之事。總督府欲使適應實情。投入省協議結果。種々研究。與大藏省提出改正法案。此際欲邀斯業者晤一堂。聽取意見。殖產局特產課。來月三日將假新公園協和會館。邀集各製糖會社代表者。開砂糖消費稅改正座談會。

中市保正壯丁
帮助警官
取締交通

臺中州保安課。爲圖交通思想普及。並防止事故。定爲交通安全日。全州下一齊實施。月二十八九兩日。總動員。出爲交通整理。俾勵行左側通行。臺中市內。對自動車試驗。防止騷音。錦町。橘町。兩派出所。受持巡查部長。去二十七日。午前九時。招集兩派出所管內保正。壯丁團長二十餘名。在錦町派出所樓上。注意此兩日間。警官或壯丁。每三名。在一處十字路。輪流取締。每一時間。更代一人。保正則巡視亭仔腳。自轉車有無排齊放置。下水溝橋仔板。有無破朽。貨物搬積。須無妨碍交通等之排置件也。

施捨棺木

臺北新起町二丁目十一番地陳林氏紅柑。此番備棺木三十具。欲贈與貧困之人。如有方面委員。保正證明。便可向其領取也云。

鐵棒毆人
頭蓋骨粉碎
兇手未捕

臺南市濱町一丁目人林薛江陳。年二十九。與同町人黃進發。年二十三。自前則感情不合。去二十六日午後八時頃。再在林薛江陳宅前相遇。爲細事口角。至于用武。黃持鐵棒。强毆林薛頭部。林薛頭蓋骨粉碎。即時昏倒。臺南署江頭警部補接報。隨即趕到現場。將被害者舁入西門町北外科醫院治療。生命堪虞。黃見林薛倒地。即由現場逃走。至二十七日午後三時。尙未就獲。現由臺南警署刑事。總出搜索中云。

蘭陽米商
向運輸當局
請增貨車

蘭陽方面。本期蓬萊米及在來米。均得豐收。一面對移出米。在宜蘭米穀檢查所。檢查結果。合格三等米。占全部之八成五分。四等米而僅一成五分。可謂成績頗良。然同已三郡下米商。因本月末。要交需用者之米。去二十六日。積在宜蘭。羅東及蘇澳諸倉庫。凡有五千袋之多。且契約受渡期限。迫在眼前。因鐵道部貨物車。大告不足。不能輸送于基隆。臺北及新竹方面。而諸米商。觀此貨物車不足。均頗愁眉不展。恐過期要納違約金。是故諸米商店。與米穀同業組合。礎商結果。去二十七日。向運輸當局。極力申請增加貨物列車。結局如何。一般頗爲注目之也。

用木棍擊人頭部
頭腦破裂歸宅死亡

東石郡。東石庄。下楫子寮人。陳添教。年二十三。與同郡同庄栗子崙三三番地鄭大海。年二十七。同往鳳山郡下謀生。添教突然於去十三日頃。歸東自海。同往鳳山。頭部破裂。腦漿流出。氣息奄々。口不能言。不知被誰毆打。即由添教姉丈丁見智。訴諸當局。部警課篠宮司法主任技報指揮部下。苦心搜查。其後花用。鄭南刑事。偵知大海。於去十三日陳負傷歸來之時。不知去向。適大海歸來。乃拘之到案嚴重調。果然兩人爲金錢借借關係口角後。大海執一打。添教腦漿迸出。半身不遂。口不能言。大海立鼠竄而去。添教友人。爲設法使之歸宅。去二十五六兩日。篠宮司法主任。偕通譯黃方。及加害者大海。同往鳳山。實地檢證判明事實。按近日中移送檢察云。

中南部强盜
懲役八年

于中南部橫行闊步之强盜犯橫濱市中區眞金町人。前科一犯永井喜代治。年二十二。去二十七日午前九時。由二反田裁判長。宣告判決。懲役八年（求刑十五年）被告即時服罪。

海山神社
由板橋青團
除草伐木埋土

[illegible]山神社。自昨年踏査起[illegible]

臺中

產馬映畫

臺中市。去二十六日午後七時起。於公園昭忠碑前。映寫農林省提供。臺馬獎勵映畫會之影片。十數卷。供一般觀覽。資產馬獎宣傳云。

水泳閉會

臺中市主催。昭和十一年度。水泳講習會閉會式。去二十六日午後一時起。在市營水泳場擧行證書授與後。藤田市尹訓示。教師敍禮。來賓祝辭畢。旋開始競技。然後解散。

卓球大會

中部卓球聯盟。主催卓球大會。去二十六日。開於臺中市。村上公學校。參加團體數七團。比賽結果。臺中正團優勝云。

大溪

納稅佳績

大溪街昭和十一年度前期分各種稅金。至月二十五日。午後十二時止。如戶稅物品販賣業稅全部完納。雜種稅成績不良。總計得百分之九十五。對遲納者。于翌二十六日全部發出督促狀云。

決移于街

既報大溪振興座談會。由淡鄰俱樂部代表者李傳宗氏。月二十六日。與各部街長種々接洽後。決移於街當局也。

新營

發見溺屍

新營郡柳營庄果毅後人盧登全。年而立。去二十六日。外出不歸。家人四處尋覓。終不發見。至二十七日午前十時。在同所五一八嘉南大圳北幹線溺死。浮出時被監視所員迪鐵發見報官。

志願講習

殖產局主催木工工藝講習會。訂自八月十日起。三十日間。開於嘉義市。新營郡下志願者二名。皆家具製造業即新營街林文發。柳營庄陳惠州等氏。經向郡商工係。提出願書。

會事

▲臺北市東園公學校。訂來二日午前八時。開同窓會。有餘興及摸擬店。會費三十錢。欲出席者。限至本月末報名云。

▲新竹州下祭祀公業陳姓家祠因潮州令家祠及財產中告攸關。月二十五日。由關西庄陳俊玖氏倡首。召集派下關係役員。在關西陳團欽處。開役員會。因前管理人既亡。選關西陳俊玖。竹東陳清梅。龍潭陳甲勳三氏。爲發起人。議定本二十九日午前九時。在新埔宗祠內開臨時總會。並選管理人及選會員代表等云。

人事

▲本部通信員大溪李傳宗氏。月二十六日午後二時五十四分發桃。南下視察中斗六方面。行程豫三日間。

▲大甲街商工會（高積前氏令弟穆潤君。此回由滿富大甲郡守待娛。與梧棲街楊祥卿氏之令孫秋娘嫁約。按八月一日欲在臺中神社。擧結婚式。式後假大甲公學校講堂宴客。

商況（廿八日）

米況

正米市況前場

▲一期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇、五六	一〇、五六	一〇、五七
[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

大阪期米前場

▲一期受渡米各限不申

節	當	中	先
一	三三八九	三三七〇	三三四二
二	三三八九	三三七四	三三四五
三	三三八九	三三七四	三三四六
四	三三八九	三三七〇	三三四五
五	三三八八	三三七〇	三三四一
六	三三八七	三三七〇	三三四二
七	三三八七	三三七〇	三三四二
八	三三八七	三三七〇	三三四〇
九	三三八七	三三七二	三三四六
十	三三八七	三三七二	三三四三

東京期米前場

當	中	先
三三四〇	三三四九	三三四三

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

經青株式

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

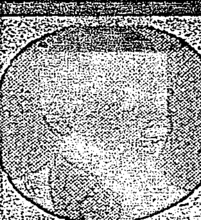
臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁

柔道模範講習錄

滿天下の同志諸君！

柔道は體を鍛へると共に精神を鍛へる大道です。天下何者にも恐れぬガツシリした鐵石心があつてこそ男の中の男一匹です。

學ばうではないか、柔道を！鍛へようではないか、五尺の體軀と精神を！



講道館七段 **會田彥一先生責任指導**

驚くべき柔道上達法公開さる

たつた四ケ月の自宅獨習で立派な柔道家となれる。本會發行、柔道模範講習錄は柔道界の巨豪會田彥一先生が最も新しき、最も正しき柔道の眞髓を血と魂を打ち込んで解說した苦心の講義であるから如何なる初心者と雖も何の苦もなくスグ上達出來る。

今卷近代化學應用高速度映畫フイルム分解圖千數百個連續挿入・講義錄界未曾有の壯觀

會員大募集

▼ハガキで本會へ見本送れと御申込下さい

特典說明附　內容見本　無代進呈

右は會田先生の實演

東京市豐島區池袋二丁目九八三ノ五
大日本柔道普及會

世界知識　科學畫報

好評八月號　特大八月號

官・役・課長級の爲の高級常識を盛つた本邦唯一の世界情報誌

- 最後期にある外交展望……布施勝治
- 新憲法檢討……茂森唯士
- ソ聯邦市民性生活……稻田寬作
- 我が子フランクリンを語る（母の見たルーズベルト大統領の姿……ルーズベルト母堂）
- 人民戰線の大勝とソ聯邦　富士辰馬
- フランス大爭議の顚末　木下半治
- 北支密輸入問題の全貌　田中香苗
- 支那民族運動と文化戰線　原勝
- ランドンとルーズベルト　清澤洌
- ドイツの新經濟工作　左武利良夫
- ハイデルベルグのたそがれ
- オリムピック國際客と警察
- 裏から見た西南の風雲
- 江西省の人間地獄
- 英露海軍協定の經緯
- ☆オリムピック陸上競技史☆　川本信正
- 世界の獅子吼・新刊洋書往來・世界日記・世界漫畫・諸國の科學・ベビーニュース・世界展望
- アフリカ探險譚　三好武二
- 北氷洋探險物語　山內封介
- 臺灣南端 紅頭嶼の怪奇　宮武辰夫

- 武裝された獨領ヘルゴランド島（七月十五日突如……）
- アレウシヤン列島滯在記の見聞錄　橋本光雄
- 米國新テロ團（新たにアメリカの恐怖となつたブラック・リージョンとは何か？彼らは今や何をしてゐるか？何を要求してゐるか）

定價八〇錢　送料三錢

- 富士山特輯
- 富士山見學　理學博士 武田久吉
- 富士五湖畔キャンプとハイキング
- 富士山はどうして出來たか
- 富士山の鳥界☆☆☆☆
- 特別附錄 富士登山案內
- 日本アルプスを中心とした地質圖
- 高山植物の採集と培養　鈴木吉五郎
- 昆虫採集用としての青酸加里の代用藥　名和正
- 日本アルプスの自然科學
- 日本氷河論爭
- ☆好評の☆寫眞ニュース
- ストラツトン博士
- 素人天文家觀測記
- 北海道特派 日食觀測記
- 寫眞 爆沈遭難の體驗談
- 其他畫報と記事滿載

定價八〇錢　送料三錢

中學上級生から上の青年・社會人の爲の最新科學常識の雜誌

東京市神田區淡路町二
振替東京六五六七
電話神田二二二六
株式會社 **誠文堂新光社**

さつぱりと頭臭を去り・爽やかな香りを放つ

SANKYO's
YOHMO-TONIC

晩夏のお髮を甦へらせる

地肌から汗と汚れを去りカユミを消していつもお髮に清々しい香氣を漂せる……ヨウモトニツクの御手入にこそ。

效果は醫療的

單純な刺戟本位に終らず頭皮毛髮を淸淨し、毛根を殺菌したる後、初めて……新研究の榮養精分を悠々と吸收せしめる獨得の醫療的養毛作用は、病的異狀を正し初期禿頭に生毛力を附與する「正しい養毛料」として專門家の御推奬を頂いて居ります。

◎類似品に御注意◎
お安いからとて、研究の不完全な類似品をお使ひになると、頭皮の刺戟のために頭皮は荒され毛根は弱化して、とんだ目にお合ひになります。お買求めの際は必ず「三共の」と御指名を願ひます。

三共のヨウモトニツク

若禿・フケ・拔毛止

發賣元・東京室町（三共會社）泰昌製藥株式會社・定價 小瓶 ¥1.20 大瓶 ¥2.00 經濟瓶 ¥5.00（どこの百貨店・藥店・化粧品店にもございます）

ヨウモト香油

新發賣
SANKYO's
YOHMOTO
HAIR-OIL

毛を伸ばす
新洋髮香油

理研「エステロール」を主材として・毛髮の榮養精分を濃縮させる養毛促進の新香油

サラリとして頭に粘らず、ひからず、アイロン負けを防いで毛を増し、自然の艶を加へる。

定價 ¥.60　洋髮・男子兩用　三共ヨウモトニツク姉妹品

國債募集

三分半利國庫債券（に號）

募集總額　五億九千七百萬圓

發行價格　額面百圓ニ付　現金應募 九十八圓　乘換應募 九十七圓五十錢（但一般ノ申込ハ現金應募ニ限ル）

乘換應募　第四十二回、第四十五回、第四十七回、第五十四回、第五十五回、第五十六回及第六十一回五分利國庫債券（昭和十一年九月一日拂以降利札附屬）ノ元金（額面金額）ヲ以テ拂込金ニ代用　但代用拂入超過額及代用國債ノ六月二日ヨリ八月十五日迄ノ利子ハ八月十五日以後支拂フ

利廻　（單利）現金 三分七厘一毛　乘換 三分七厘六毛　（複利）現金 三分六厘八毛　乘換 三分七厘二毛

利子支拂期　年二回（六月一日及十二月一日）

初期利子　額面百圓ニ付 一圓四錢（昭和十一年十二月一日拂）

償還期　昭和二十五年十二月一日マデ

募入方法　乘換應募ハ優先募入ス、應募超過ノ場合ハ適宜募入額ヲ定ム

券面種類　五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓、十萬圓

取扱店　當行本支店ニ限ル　但代理店保管ノ乘換應募ノ分ハ該代理店ニ於テ取扱フ

申込期間　七月二十九日ヨリ八月四日マデ

國債償還

五分利國庫債券

昭和十八年六月一日期限（第五十四回、第五十五回）
昭和十九年六月一日期限（第五十六回）
昭和二十年六月一日期限（第六十一回）
昭和二十二年十二月一日期限（第四十二回、第四十五回、第四十六回、第四十七回）

右昭和十一年八月十五日繰上償還相成候ニ付前掲三分半利國庫債券ニ御乘換無之向ハ同日ヨリ當行本支店、熊本支店鹿兒島派出所、代理店、郵便局ニテ償還元利金御受領相成度候

追テ利金ハ六月二日ヨリ八月十五日迄ノ分ニテ左記ノ通ニ有之八月十六日以後ハ利子ヲ附セズ候

五十圓券	五一錢
百圓券	一圓〇二錢
五百圓券	五圓一二錢
千圓券	一〇圓二四錢
五千圓券	五一圓二二錢
一萬圓券	一〇二圓四五錢
十萬圓券	一〇二四圓五九錢

日本銀行臺北代理店

●商業登記公告
有限責任新東信用購買販賣組合（變更）理事 [illegible] 任
右昭和拾壹年七月貳拾七日登記
臺北地方法院羅東出張所

株券無效取消公告

一、當社新株式五株券自ロ乙第壹五貳貳號至ロ乙第壹五貳六號計五枚 今迄治郎殿記名 ◎甲第壹壹五四號ロ乙第壹五貳七號計貳枚 今迄ミツ殿記名

右株券ニ付昭和十一年七月十五日無效公告ナシタル處發見ノ旨屆出アリタルニ依リ之ヲ取消ス

昭和十一年七月二十九日
臺灣電力株式會社

第貳拾貳期決算公告（昭和拾壹年五月參拾壹日現在）

資產之部：未拂込資本金、土地、建物及諸設備、機械器具、登錄價格、有價證券、現金及預金、原料及材料、容器及製品、工藥品、得意先、出張所勘定、受取手形、保證金及立替金、未收金、計 [illegible]

負債之部：資本金、諸積立金、株式配當金、假受金、預り金、借入金、未拂金、支拂手形、前期繰越利益金、當期利益金、計 [illegible]

[illegible]

東光株式會社

第四拾回決算公告　營業報告（自昭和拾壹年壹月壹日至昭和拾壹年六月參拾日）

[illegible]

右之通リ候也
昭和拾壹年七月貳拾八日
臺灣煉瓦株式會社

[illegible]
臺北製[illegible]會社

改正臺北市全圖

御會葬御禮
森 [illegible]
森 [illegible]
親戚 [illegible]

父周鐘瑄儀豫テ病氣療養中ノ處藥石其效無ク本月二十六日午前八時永眠致候間此段生前辱知諸彥ニ謹告仕候
追而葬儀ハ來ル八月一日（舊曆六月十五日）午後二時公會堂ニ於テ佛式ニ依リ執行仕候

昭和十一年七月二十九日

男 周 [illegible]

當組合長周鐘瑄殿七月二十六日午前八時逝去相成候間此段組合員ヘ謹告仕候
有限責任 [illegible] 信用購買組合

吏道の振肅は自力に待つ
特に第一線の自肅を要望

一

一國、國運の消長すらが、その國の官紀綱紀の振肅に因由し來るの例に決して少く無いのであつて、我國にかても、歴代の政府當局者は殆んど洩れ無く、組閣の當初にかて官紀綱紀の振肅を中外に宣明して、施政の大本を示してゐるのは誠に當然と言へば當然であるが、斯く何時の時代にかても、この事が聲を大にして叫ばれなければならぬ事は一面、甚だ遺憾な事でもあると言ひ得る。從つて官紀振肅、綱紀肅正と言ふが如き言葉は殆んど耳に胝が出來るほど聞き飽らされてゐる所であつて、今日では日常用語と化し、さほどまで強烈な響は伴はないかに見える。併し乍ら、今日の如く國家相當部門にかて最も強力に發作してゐる時勢にかては、之を行使する者の側に在つて、その自肅自正が極めて必要である事は論を俟つまでも無く、吾等は先づこの點を指摘強調しなければならぬ。

二

廣田内閣もその標榜する刷新政治の基本條項の一つとして、官紀綱紀肅正の徹底を提唱してゐるが、昨今任々その要明を痛切るが如き事態の發生を見てゐる事は甚だ殘念である。彼の國鐵疑獄等に見る官吏腐敗事件の如きも勿論さうであるが、よしそれが刑事事件にまで至らずとも、官吏服務規律に照して果して放任して差支へ無きものなりや否や、又た政治道德の上にかて如何にやと疑はざるを得ざるが如き事例の少からざるを散見する。[illegible]閣員が國務大臣として[illegible]に亙り各方面に噂くのは[illegible]が、他省所管の事に對し[illegible]を加へ[illegible]其の取締を進言してゐるやうな仕儀があるのではないかと[illegible]。[illegible]如何なるものであらうか、廣田内閣に於ける官紀肅正の要の起る所以であらう。

三

先年來、島内にかても、官吏涜職事件の續發せる事は深く世人をして眉をひそめさせたものである。總督も[illegible]ある毎に官紀振肅を説き、分散の地方長官會議にかても、その精神を力説し、その徹底を期するやう嚴かに訓示してゐる。時相に照み[illegible]の方針に基き有司諸公はよく官紀の頽廢を未然に防止すべく奮發の要と率身の努力を以つて臨むの心構がなければならぬ。特に臺灣にかては内地と聊か趣を異にし、警察官吏の權限が稍々強大に行使されてゐる點もあるので、この警察事情に甚く所に往々にしてある不祥事の發生せぬとも限らぬ事であるから、この方面に對しても、相當しく警察の威信を傷けるが如き事態からんやう、警察官吏各自の自肅乃ち甚だ必要であると同時に、之が指導又は監督の立場に在る有司の監督勵行も亦頗る必要であらう。

四

山間僻地に於ては現在も尚警察官吏が恰も政府を代表してゐるかの如き觀を呈してゐる所もあるので、[illegible]に寄り多くの期待を持ち度らん事が切實に要求されるのである。勿論、警察官吏の官紀維持の爲めには警察制度の實施とか、檢察局直屬の司法警察制度とかが擧げられ、文官、兵隊の國家警察機能發揮と言ふ事も既に説かれてゐる。併し乍らそれ等は主として外部力に依る陶冶作用の期待であつて、吾等は寧ろ自己自力に依る自覺的官紀肅正の實の擧り來らん事を期待するのである。

五

言ふまでもなく現時の日本は擧げて緊張し國難克服に力を合せつつあるのであつて、各自がその職責を分けて努力しつつある警察官吏諸君の人格の高潔と、品性の清廉と併せて警察の深切と、職能の充實なる[illegible]は責任を回避するが如き事は許されないのであるから、心算で、官紀綱紀の肅正に各自が一段の決意を要する[illegible]經の一部分離等の[illegible]も耳にされてゐるやうであるが、百の機構改革も、擴充も、之を運用するに人を得されは所期效果は期し得られるもので無い。故に根本にかて官紀の肅正に依り百弊の源を塞ぎ、而して更に吏道の刷新に依り、積極的施政の大に擧り來らん事を期待して止まぬのである。

重要產業統制法の外地適用は遷延か
漸やく政治問題化

【東京二十八日發】特別議會を通過した改正重要產業統制法は從來本法の最も缺陷となつてゐた內、外地を一貫した產業統制の見地から曩に於ても同法施行後速かに外地にこれを適用する旨小川商相より言明したが、其後商工省は拓務省、外地兩當局に統制法の外地適用に關し折衝せるも外地側は依然氣乘り薄で、殊に宇垣朝鮮總督の進退問題と絡んで外地適用は遷延の餘儀なき狀態にあり改正統制法を繞つて漸く政治問題化するに至つた。即ち統制法が外地に何等適用されてない爲め例へばセメント工業の如く內地產業の圓滿發達を阻害するので同法改正に當つては外地適用を必須條件としたものだが、其後商工省が拓務省當局と屢々交涉したに拘らず拓務省では外地の特殊事情を理由に統制法の外地適用に相當意見を異にしてゐるので同問題の速かなる解決は相當困難と見られる。かあるから何等變更すべきものがない、從つて商工省としては既定方針を遂行する確固たる決意を有してゐる。

小川商相が強硬な決意を披瀝す
濠洲羊毛問題に關し廿八日の定例閣議で

【東京二十八日發】二十八日の定例閣議は午前九時二十分より首相官邸に開會、廣田首相以下全閣僚出席、先づ有田外相より濠洲問題に關しオーシドニー村井總領事より濠洲政府の態度と交涉經過を説明して、協議の公電に基き交涉經過を説明して措置に關し種々協議した後、次で小川商相より羊毛輸入問題に對する商工當局の對策に就き左の如く強硬な態度を披瀝し各閣僚の諒解を求めた

一、濠洲羊毛については從來見込輸入が相當數量あるから現在急に材料不足となる惧れはない

一、羊毛代用品即ちステープル・ファイバーについては現在各製造會社が、相互に秘密にしてゐるが共通の問題例へば原料等につき國家にかて相當の援助を與へるならば茲一、二年間に非常な發展を遂げる見込が確實である

一、南羊毛輸入に關しても現に濠洲以外の國即ちアルゼンチン、南阿等の各地の羊毛を輸入する計畫を樹てる向もある、濠洲問題の對策については充分の用意がある

國府の砂糖專賣制過渡便法決定す
全國砂糖生產消費協會を設立

【上海二十八日發同盟】國民政府財政部は昨年砂糖專賣制の實施を計畫し外國商社の反對で沙汰止みとなつたがその後專賣制の實施に至る過渡便法として全國砂糖生產消費協會を設立することになり八月一日正式設立する事に決定した右協會加入者は支那人の製糖販賣業者に限られ上海五十三者、廣東七者、四川一者である、而して表面的には民間砂糖會社の生產消費組合で品質改善、販路擴張を目的としてゐるが事實は財政部の監督下にあり密輸防止と外國糖驅逐とを當面の仕事として居り右會員には運搬の際通過證を發給することになつてゐるので日本糖の販賣には相當影響あり注目されてゐる

劃期的な航空兵團の新設
わが空軍最初の利用は西南戰爭の直後

【東京發航空便】大空の護り、空の師團ともいふべき航空兵團が新設される事は既報の通りであるが、これで愈々我が陸軍の航空部隊はすべて同兵團長の下に統帥せられ主力部隊として空中國防の重鎭を果す華やかなスタートを切つた譯で我國戰術界に一大エポックを劃することとなる。我が陸軍で空軍を利用したのは西南戰爭の直後明治十一年武田大佐の製作した三百立方米の飛行船に石本新六少尉（後の陸相）が搭乘したのが最初、爾來氣球、飛行船等色々研究が續けられ明治二十九年中野の電信隊內に氣球隊が設けられ同四十二年陸海軍合同で臨時軍用氣球研究會を設立、本格的に軍用航空界へ御目見得したのであつた。その後陸軍では海軍と分れて明治四十年九月千葉に交通兵旅團司令部を新設、電信隊と共に氣球隊を統轄せしめ越えて大正二年に中野に移轉、航空第一、第二大隊を創設、大正四年には交通兵旅團司令部を交通兵團司令部と改稱したが之が近代空軍の基礎とも云ふべきものであつた。次いで大正七年には航空第三、第四大隊を增設、大正八年には陸軍省軍務局內に航空課を置き同時に陸軍航空部、航空學校等を創立、氣球隊を獨立させて今までの交通兵團司令部を廢し九年には航空第五、第六大隊を增設、空軍擴充への途を驀進　大正十四年五月一日遂に航空兵科を獨立し同時に六ケ年計畫、飛行十箇中隊の增設を立案、各大隊を聯隊と改め四十箇の飛行聯隊を新設、更に昨年航空本部の擴充と共に數箇の飛行團を新設し更に今回これを統轄するため航空兵團が設けられることとなつたものである。かくて漸次歲月が流れ滿洲、上海事變に及んで劃期的の發展を遂げ[illegible]十錢の生產費が下る　三、四錢と云ふと大變なことになる

大日本傷痍軍人會
近く創立の運び
陸軍恩賞課の主唱で

【東京發航空便】日清、日露の兩役は勿論過去幾次の戰役、事變に一身一家の利害休戚を顧みず、皇軍の威武を中外に發揚したが、身たまたま陣頭にあつて負傷を受け或は疾病に罹り不幸、不具廢疾となつた傷痍軍人は既往約三萬五千人の多きに達してゐるが、之等の者は國家の至寶として吾々國民の共に永く尊敬感謝すべき人々にも拘らず中にはブローカーの惡用する所となつて惡名を殘した者もあり又各個多數の會を組成して各々獨特の主張を揭げて無統制に陷り動もすれば世人の誤解を買ふ實情にあるを酒然とし陸軍省恩賞課では上司の意圖を受け時局に鑑み大同團結を高唱した結果、從來の總ての行懸かりを捨てて大日本傷痍軍人會を創立することとなり近く發會式を擧げる運びに至つた、同會創立の上は同會をして名譽の保全、會員の親睦を圖り修養團體としての目的を達成せしめ又他動的には精神的恩典を與へ相互扶助の機關たらしめんとするものである

政府警告の爲め政友幹部が廣田首相を訪問

政友會は過般の取引所問題に關する時事擾亂事件を重視し最近この種政府の政策遂行に關する各種の說が政府方面より無責任に流傳される傾向あり人心を不安ならしめるため警告文を發することとなり二十四日午後二時半濱田堀切安藤三氏は廣田首相を訪問警告文を手交政府に警告した（寫眞は左から安藤濱田堀切の三氏）

次で潮內相より不穩文書取締り成る決意を有してゐる報告あつて午前十時四十分散會した

福州總領事の後任發令
内田五郎氏が榮轉

中村福州總領事が廣東に轉出した後任は二十四日附で發令、齊々哈爾領事內田五郎氏が榮轉した旨北經督府外事課に入電があつた、同氏は明治四十二年遞信官吏練習所外國郵便科卒業、大正四年外務書記生試驗に合格し上海に在勤、同九年高等試驗外交科をパスした、苦學力行の士で同十年領事官補に任ぜられ廣東在勤、十三年四月領事に任ぜられ汕頭在勤、同十五年領事となり昭和二年八月奉天、同四年芝罘、同七年七月齊々哈爾等に在勤して今度の榮轉を見たもので、四十九歲の働き盛りである

英、ソの海軍交涉漸く好轉す

【ロンドン二十八日發同盟】ソヴイエット大使マイスキー氏はモントルー會議後イギリス政府との間に海軍交涉を繼續し特に甲級巡洋艦の保有數につき折衝してゐるが最近交涉は好轉を示したと傳へらる、當初ソヴイエットは甲級巡洋艦十一隻の保有を強硬に主張したがイギリス代表は次の事實を指摘して讓歩を要請したと言はれる

一、ロンドン條約では英國が甲級巡洋艦十五隻、日本十二隻を保有するに過ぎない

一、ソヴイエットが甲級巡洋艦十一隻を保有する場合ドイツが英國との海軍協定を破棄して尨大な巡洋艦隊の建設に乘出さう、然る場合ソヴイエットは到底ドイツと競爭出來ない

以上の說得が相當奏功しソヴイエットは甲級巡洋艦の保有量を七、八隻に限定するに同意する見込みと傳へらる

鰹の新漁場沖繩沖で
七星丸が發見
業界に光明と活氣を與ふ

臺北州の水產試驗船七星丸は昭和八年建造以來毎年夏季五ケ月間は臺灣及び沖繩近海の鰹漁業試驗に從事し漁場より無電を以て海況漁況を速報して當業者の指針となり大いに感謝されて居るが本年度も去る五月より沖繩近海にあつて連日試驗調査に從事中六月下旬沖繩島南西百十浬の地點に濃厚な鰹群を發見一瞬時に二千貫、釣獲した同所は從來鰹群の廻游しない海區として當業者の顧みなかつた所であつたが其後引續き七星丸の調査で優秀な漁場である事が確認せられた、本年は海潮流の變化の爲か全國的に鰹不漁の爲業者が疲弊してゐる折柄七星丸による新漁場の發見は業界に多大の光明と活氣を與へてゐる、因みに臺北州の手で新漁場を發見したのは昭和五年大和丸で一ケ所と、七星丸が曩に一ケ所、都合今回で三ケ所である

外國使臣に退去を要請
サ市は激戰展開
黃紹雄氏は辭退

【上海二十八日發同盟】廿六日夕[illegible]

革命軍は軍資金難
長引けば破綻

【カサブランカ（佛領モロッコ）二十七日發同盟】革命軍總司令フランコ將軍は政府軍の頑强な反擊の爲未だ首都は陷落せず、其間早くも財政的準備の薄弱さを暴露し、重大な軍資金難に逢着したと言はれこの上戰鬪が長引けば財政的に破綻するのではないかと見らる

太田、八角兩代議士長官を訪問

二十七日來臺した太田、八角兩代議士は二十八日午前十時總督府に平塚長官を訪問、長官應接室にて小濱內務、田端警務、嶺田財務深川文教の各局長と二時間に亙り會談をなした後臺本に於ける保田臺銀頭取の招宴に臨んだ

七星郡で地方長官會議の訓示傳達

七星郡では二十八日午前九時より郡會議室に於て郡下街庄長、學校長、駐在所員、庶務課員約八十名に對し河合郡守より總督の地方長官會議に於ける訓示及長官の演說の趣旨を傳達し事務勵行、日本精神作興に就いて忌憚なき意見を交換して正午散會した

督府辭令（二十八日付）

專賣局技師　池田　[illegible]

人事

[illegible]

臺灣の化學工業・座談會 ⑨

考へねばならぬ臺灣の糖業政策
將來は紅茶が有望

加福　次には製糖に入つて甘蔗について濱口さん何か……

濱口　臺灣に於ける現在の砂糖の製造と云ふものは著しく進步して居りまして、設備に於きましてはジャワとかハワイと云ふ所には近付きませんけれどもナタールとかルジアナとか云ふ小さな所よりズツと生產高は多いのです、特に工場內の生產から考へまして之に次いで世界でも第一位に位する[illegible]と思ふのであります　例へて申しますと臺灣に於ては甘蔗の中に含まれて居ります糖分の九十一パーセントは砂糖として出して居る、然るに先進國と目されて居りますジャワに於きましては凡く八十六パーセント位しか砂糖として回收して居ないのであります。之は確かに日本人の技術が丁度ドイツ人が非常に製造工業に堪能な樣に、日本人は製造工業に對して或特殊な才能を持つてゐる爲めではないかと考へられるのです。皆りさう云ふ風にして九十一パーセントを砂糖として回收し、あとは回收しても餘り大した事はないが、それにも拘らず臺灣の製糖業は未だ保護關稅によつて保護されなければならぬかと云ふ事は當業者の注意しなければならぬ問題であると考へます。之は將來大いに製造技術者の研究に俟たねばならぬとよく云ひますけれどもそれは或一部分だけの事で、品種の改良とか栽培方法の研究によつて收穫を多くして行けばよいのでありますがジャワに於きましては現在の大農場を探すのに三十年を要して居る、長年月の間にステップ・バイ・ステップで實績を擧げて行くのです、唯工場で九十一パーセントの糖分を回收した殘り、つまり約九パーセントの損失、其の方から考へなければならぬの[illegible]

濱口　[illegible]

三宅　[illegible]

今の所工場も非常に進んで居ります。微に入り細を穿つて更にケミカルエンヂニヤリングの方をも考へられて居ります。色々方面も詳細な研究を踏んでやつて居る次第でありますが、我々が安い砂糖を嘗めようと思ひますには、何を申しましても原料を安く供給する方法を講じ[illegible]久に日本の砂糖は外國の市場で競爭する譯には行かないと思ひます。それでなければ永[illegible]であります。

松野　[illegible]

濱口　[illegible]

服部　[illegible]

濱口　[illegible]

座談會出席者

中研技師理博	加福　均三	同上	野副　鐵男
同上農博	中澤　亮治	帝大教授農博	山本　亮
同上	服部　武彥	同上農博	三宅　捷
同上	市川　伊敏	帝大助教授	濱口　榮次郎
帝大教授理博	松野　吉松	專賣局技師理博	池田　鐵作
帝大助教授	中塚　佑一	天然ガス理博	小川　亨

シナチク

▲田中武雄代議士、[illegible]

去る二十三日に基隆に入港した臺東丸が、定員の七百人から百六十人も超過して客を乘せて來たとのことで、取締當局も然らいふ事實が表面化した以上默つても居られぬとあつて一應の調査をなし責任者を糾明したさうだが、此問題は昔から夏期の學生歸省期には屢々持ち上るもので當局も船會社も頭を惱ましてゐるといふ▲夏休みになると臺灣からは內地へ、內地からは留學中の者が臺灣へ歸省といふ具合で二等は非常に混雜する、所で此の期間に定員以上乘せぬとなると客の方でも可なり困惑する、一船待つて他會社の船へ乘るとなると切符買替へのため一割かそこいら引かれて了ふ、二船まつて同じ會社の船にするとなると四、五日郡在しなくてはならぬ、客の便宜の爲めに考へると危險さへ無くば多少定員を超過しても乘せた方がよいといふ事になる▲殊に船に積んだ貨物が少い樣な場合は人間を代りに相當乘せても座席等さへ有るなら宜い譯で双方の便宜になる▲所らいふ問題も規則づくで行くより、實際問題として甚だしい支障の無い範圍で實地に即する樣當事者間で取極めをしてやるのが妥當ではないか、お客さんが碗臺で臨時に一夜船が出せるといふ樣な時代にでもなれば又格別である

第六十一期末昭和十一年六月三十日現在貸借對照表
株式會社彰化銀行

昭和十一年七月二十四日　臺中州臺中市大正町三丁目九番地

[illegible]

第卅回營業決算公告
昭和拾壹年六月參拾日現在

海山輕鐵株式會社

[illegible]

臺灣銀行券發行高公告

臺灣銀行

[illegible]

大阪商船

[illegible]

近海郵船

[illegible]

辰馬汽船

[illegible]

大阪商船　丸一組

[illegible]

決斷は今！最好の機會
豫約申込はお早く

日日の修養

[illegible]

申込所　臺北市東門町百十七番地　日日の修養社

州衞生課細菌檢査所試驗濟

◎沸騰ト冷凍　二重殺菌法ニ依ル　絕對安心シテ召上ガレ

高級ヒカルキヤンデー

特製アイスクリーム

東京岡本式冷凍機……販賣實演所

榮町貳丁目拾貳番地

ヒカル商會

御用命ハ……電話〇〇四番

配達迅速

財界名士に聴く ⑦

一、新財源調達の途如何（時局柄新税・増税は何が適當か）
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大損物語（實話に限る）
四、私の感謝と不平（實務生活に於ての）
五、私の座右銘、健康法、趣味、好きな人物

臺北 桑田剛助

一、新財源調達の途　新税を起すとすれば何人かの反對を覺悟せねばならぬ、而て可成大衆への負擔増加は避ける事は望ましいが去りとて大衆課税でなくば大なる税入は得られぬ通例で最も負擔能力あるものは資産家である事は異論のない所である、而も地租は四十數年間の沿革は地方民資の改良發達即ち國民保護であつたと思ふ、最も國家の恩惠を受け收入の増加せるものより徴收する事は當然である、是れに反し市街地の中小商工業者は内地外地問はず疲弊の極に達して居る、商工業者は信用を基礎とするが故に外面を飾る爲に表面に現はるゝ事實は兎角無理に見えるか實情を知るものは寒心せざるを得ぬ状態にある

然るに公課に關する公共の負擔は市街地が最も多額に負擔して居る、次に税目は何が最も合理的であるかと申さば所得に依る負擔である收入に應じた大衆課税が理想的のものである、殊に云ふが商工業者の販賣税の如きは最も惡税で是非は直に收益税に改正すべきである、假令一箇五圓の收益者も僅々二十錢の收益者も同一の課税をするが如き事かに改正すべきである、亦營業税の如き悪税に於ける保護税然生と絶對反對せねばならぬ

二、臺灣拓殖への希望　島内に於ては可成多數の内地人を移住せしむる施設即ち低利資金を投じ山地開發を始め熱帶特有產業に主力を注ぎ内地との連絡を圖る事に努力せられたい、南支南洋に向つては一貫せる保護指導を念願する

臺北 切田太郎

五、私の……
イ、座右銘は「一二三親切二二二親切」序に私の學校のモツトーは「先ヅ人ト成レ」「熱ヲ以テ熱ヲ罰スレ」「南支南洋我ガ市場」の三項
ロ、健康法は櫻井式家庭體操を毎朝かかさず斷行のこと、廿年間も續けて居ります
ハ、趣味は「青年の教導」

高雄 村上一郎

四、臺灣に來り住みて風光明媚、天空澄清の高雄西子灣に居をトし得た事を幸福に感じて居ます、高雄の港灣設備は今少し完備して頂き度いと希つて居ます
五、私の……
イ、夏至想
ロ、下手なゴルフ
ハ、讀書
ニ、中山貞次郎さん

臺北 川村淳

五、私の……
イ、座右銘　人に對して寛すべく己れ惡る勿れ自ら己れに對すべし
ロ、健康法　ラヂオ體操
ハ、趣味　謡曲、仕舞、玉突等
ニ、好きな人物　現存人に就ても凡て體育を伴ふもの之を發見するに苦む、其人の行動に就き完全なる知識を得る事能はざればなり

緊急必須とする貿易統制機關

商工省、經濟聯盟が期せずして通商打開へ行進喇叭

商工省から貿易國策として貿易の參謀本部としての外局たる「貿易局」の新設を提案しやうとして居るし、經濟聯盟からは「貿易統制機關」の必要を強調することとなつた此の歐洲諸國とも「貿易」の重要性を認め、通商非常時の打開へと一齊に行進を起さうとして居る、何しろ

金再禁止

此の方面の世界的經濟を破り我國の世界的進出も、最近に至つてとうとう行詰りの感があり、しかも最近に於てもアメリカ合衆國及び濠洲は邦品防遏の爲め關税を引上げた、先年の印度の關税引上げから此の方、埃及、蘭印、加奈陀等々次々への防遏であり、更に南米、中米、墨國、ニユージランド、比律賓等でも、邦品排斥の舉に出でやうとして居るものさへある、それが爲め、既に濠洲へ對しては通商擁護法を發動し、彼の反省を求めたが、却つて彼は逆に邦品全部の輸入制限を斷行しやうとして居るなかつたならば、濠洲から邦の底を脅かされる恐れがある「あんなことといつたにしろ、濠毛は日本に取つて必要欠くべからざるものである、いまに悲鳴を上げるに違いない」と其處でわが國としては濠洲低廉羊毛をかなぐり捨てて南阿及び滿洲に於ける牧羊事業の發達を促がさねばならぬし、緬羊及びアンゴラ兎の飼育を獎勵しなければならぬし更に羊毛代用品たるステープル・フアイバーその他の工業の發展を促進しなければならぬ、併し其一にも昨年の加奈陀の場合のやうに、濠洲側から遂かに折れて來るやうな時があつたらどうするか、現在其状勢は全然ないが夫でそれにつき交渉を開始することもあらう、その結果として

當然打撃

を受けなければならぬだらうし、ステ・フアイ業に至つては、更に一層の大打撃を蒙らねばならぬだらう、これは今度の對濠關係ばかりでなく今後それは頻々と起るであらうことを豫想しなければならぬ、從つてさうした場合の救濟方法其の他を考へておく必要がある、貿易振興は、新市場の維持や新販路の開拓ばかりでなく、その他にも各方面に重要な關係を持つて居る、商工省の企圖や經濟聯盟の主張は、また時にされてゐないが、商工省としては、貿易局を新設し、それに各省の關係事項を集中し貿易統制法の制定と相俟つて、

海外諸國

に於ける邦品輸入防遏に對抗せんとするものの如く、經濟聯盟としては、貿易行政中樞機關としての獨立せる一機關を新設し、各省に分散する貿易行政事務を統制せしめようとするもので、いづれも貿易管理へ第一歩を踏み出さうとするに在るらしい、その内容に關しては議論もあらうが、さうした機關の新設はたしかに緊急な問題であらうと思ふ

輸出入の 統制を計る

何とかして、これを打開しなければならぬ、それには何よりも自由通商時代のやうに個々の商賣に放任したら、却つて對外貿易に混亂を來たす事になる、殊に現在の對濠關係のやうに既に通商擁護法を發動し、それがどのやうな波紋を描き、どんな結果を齎すか極めてデリケートな線を描きつゝある場合に於て、特に貿易の統制といふ事は絶對的に必要であつて、輸入ばかりでなく輸出の場合に於ても政府の方針と完全に合致しなければならぬ、しかも輸出入の統制といふことは、ただ單に對外的關係ばかりでなく、それは直接國內の產業と重大な且つ密接な關係を有するからである

濠洲から の羊毛の輸入を制限することとなつたが、それと同時に、通商擁護法の發動によつて製造しようとするならば、原料の獨立を期さねばならぬ、それをし

樟の葉からも樟腦を製造

灌木性のラウグスを植林し

中研林業部で實驗開始

臺灣の樟樹は非常に豐富である關係上内地の如く樟の葉までも處理して樟腦を製造せねばならぬ程に逼迫してゐないが併し樟樹を片端から伐り倒してゐては何時かは原料の不足を告げることがあるに違ひないといふので原料樹保護の意味から別途に葉葉樟腦の研究をなし置く必要があるといふ譯で、中研林業部は專賣局と打合せの結果

來年度

以降の研究に要する經費（初年度約六萬圓）を要求したその要旨は左の如くである、十數年前のこと臺灣に於て灌木性のクスがあることを發見し、專賣局の手によりそのクスの葉から樟腦を採取したところ相當分量の歩留を擧げたので、之にラウグスといふ名前をつけ、直ちに恒春部と新竹部の一部とに植林を行つたのである、そして三、四年目にその葉を採集して樟腦を製造したところ間同の試驗よりも歩留多く入天就も望むといつた樣な譯でその後此の方の研究は途に中止されてしまつた、併し考へて見れば右の植林の方法は普通の クスと同樣に年一本見當で植たため結果何れも喬木となり十時二十分に一甲歩當りの葉の收穫は七、八千斤（採算的には一萬五、六千斤を要す）に止つたのである、そこで之は茶園式に距離し葉の採取にも便利な樣に植附けるのが採算的になることが判明するに至つた一方此のクスは芳樟木に似て芳樟油の含量多いため、昨今の樣に芳樟油の利用價値増大しつゝある折柄之を栽培することは時宜に適した方策である、右の樣な理由により林業部では松浦技師が主たる擔任者となり恒春部下に於て葉製樟腦に關する一切の試驗を開始することとなつた

臺灣煉瓦總會

配當八分可決
重役は皆重任

臺灣煉瓦株式會社は二十八日午前十時市内明石町の同社で第四十期定時株主總會を開催、芝原專務、中島取締役、郎松、坂本兩監査役其他株主出席、後宮社長不在に付き芝原專務代つて議長席に着き本年上半期の營業報告を報告し次いで利益金處分案（一分增の年八分配當）を可決、取締役芝原任三郎、後宮末男、監查役郎松一郎、坂本常吉の五氏任期滿了改選の結果重任と決定、散會した（單位圓）

當期純益金	九二、六三〇
前期繰越金	一一、五二五
合計	一〇四、一五五
内	
法定積立金	六、〇〇〇
配當準備積立金	二〇、〇〇〇
社員退職手當基金	二、〇〇〇
株主配當金（年八分）	五三、四〇〇
役員賞與金	九、〇〇〇
後期繰越金	一三、七五五

臺北製堤總會

五分配當可決

臺北製堤株式會社は二十八日午前十時市内明石町の同社で第十七回定時總會を開催、後宮社長に代つて西岡常務議長席に着き上半期の營業概況を報告、次で利益金處分案（年五分配當增配當）を可決し取締役西岡英夫氏任期滿了改選の結果重任と決定、散會した（單位圓）

當期利益金	一〇、二六八
前期繰越金	七二三
合計	一〇、九九一
内	
法定積立金	六〇〇
別途積立金	二、〇〇〇
株主配當金（年五分）	四、二二〇
役員賞與金	七〇〇
後期繰越金	三、三一一

寫眞は林業部構内に於ける簡易索道の試運轉實況

日糖斗六の買蔗價格

値上の外增收獎勵と糊仔獎勵

日糖斗六製糖所の十一、十二年期甘蔗栽培獎勵規程の要點を摘記すると今期の買收價格は原料代を千斤三圓として之に收穫時期と植付時期により等差を設けた割増金を付し次の如く定めてある

收穫時期	八月以前植	九月以降植
一月末以前	二、四五	二、一〇
二月中	三、六〇	三、二五
三月上半	三、七〇	三、三五
同 下半	三、八五	三、五〇
四月上半	三、九五	三、六〇
同 下半	四、〇五	三、七〇
五月一日以降	四、一五	三、八〇

右は前期に比し二十錢方の引上げとなつてゐるが、右の外種々な獎勵項目を設け蔗農を優遇せる形跡顯著である即ち植付獎勵金として

	甲當
七月植	五〇圓
八月植	四〇
九月植	三〇
十月以降植	二〇

を交付す、但し甲當收穫六萬斤未滿は交付しないことになつてゐる、增收獎勵金は甲當九十圓以内を交付（但し甲當收穫六萬斤未滿に付す）し增收獎勵金は甲當收穫十二萬斤以上を條件として次の如く交付することになつてゐる

甲當收穫	田	畑
十二萬斤以上 甲當	一〇圓	一〇圓
十三萬斤未滿		
十三萬斤以上	一五	一五
十八萬斤 同	四〇	二五
二十萬斤 同	五〇	三〇
廿五萬斤以上	六五	四〇
	八〇	五〇

改良式糊仔甘蔗獎勵金は在來式糊仔 甲當 三五 五五圓

但し九月十五日迄に植付終了すること、同日以後の植付は右獎勵金を四割減額す、又甲當收量八萬斤未滿の場合は半減することになつてゐる、右の增收獎勵と糊仔甘蔗獎勵は本期特設せるもので同所が如何に立着的增收に努力してゐるか、又米價高に對し如何に善處してゐるかといふことが判る、右の外特殊產地にも別に定むる規定により獎勵金を交付し、改植並に副業作業改善獎勵金は千斤に付三十錢以内を交付することに規定されてゐる、耕作資金の前貸は七、八、九月植甲一百圓以內、十月以降植及株出蔗園同八十圓以內を通じ利息は月五厘とし前期より二厘方引下げてある

東海自動車

年八分配當可決

東海自動車運輸會社は二十八日午前十一時市内明石町の同社臺北出張所で第十回定時株主總會を開催出席者は委任狀共五十五名、此株數一萬二千二百十五株に達し後宮社長不在に付原專務代つて議長席に着き本年上半期の營業概況を報告、次で既報の利益金處分案（二分減、年八分配當）を可決十一時十分散會した

東洋鑛業有望

採金開始と實鑛で面目一新

去四月大東鑛業より讓受けた東洋鑛業會社（資本金十三萬圓）は大東鑛業當時の探金事業を據付け探金を開始したが十五日には二十噸製錬機が增設され年内に更に五十噸製錬機を据付け日產百匁以上の採金を豫定である、同金山は舊稱牛舌金山にして日露戰爭當時は二ケ年間に千貫匁の產金を爲した歷史あり、會社は目下三百尺坑道の掘鑿を急ぎ往時の富鑛帶に達すれば萬分乃至千分臺の高品位鑛床に著座するものとして業界の視聽を集めて居る、又同社の現在探鑛せる商森鑛床の白石及大成の兩鑛脈は日本鑛業の野口社長が技師を派遣して調査中の所旭ベンベルグに於て鑛石全部を

西藏羊毛初輸入

【神戸發航空便】羊毛代用品として南阿、南米羊毛の輸入が計畫されつつある折柄二十日神戸入港の西阿船甲谷陀定航せる丸にて西藏羊毛二十俵が見本として初輸入された二十三日開札されたがその值は南阿南米以上とされてゐる、今後每船數十俵づつ移取る筈であるが西藏より甲谷陀への輸送方法を研究する必要あり安價に輸送出來れば將來極めて有望なるもので大いに注目されてゐる

勸業無盡

けふ總會

一分增配實現

臺灣勸業無盡會社ではけふ午前十一時より本町同社樓上に於て第三十二期定時株主總會を開催、上期營業報告、貸借對照表、財產目錄損益計算書並に利益金處分案の附議をなす筈であるが、同社の上期業績は頗る順調で株主配當も一分增配の年八分の認可を受けてゐる、利益金處分案は次の如くである

當期純益金	三萬七千八百八十六圓四十三錢
前期繰越金	一萬六千八百十四圓六十四錢
合計當期利益金	五萬四千七百一圓七錢

之を處分すること左の如し

法定準備金	一萬四千圓
別途積立金	七千五百圓
役員賞與金	三千圓
社員退職給與基金	七千圓
株主配當金（年八分の割）	六千圓（一株に付七錢）
後期繰越金	一萬七千二百一圓

芭蕉は續暴落

【神戸飛行便】阿落調にあるバナナは内地果物類の出廻りにつれて暴落し二十五日入港高千穗丸高雄丸積の如きは神戸大阪共に平均値は遂に二圓臺になり高値品の安値は一籠僅に八十錢のものさへあつた（單位籠錢）

	最高	最低	平均
神戸市場			
高	四〇〇	二五〇	二七一
中	四〇〇	一三〇	二六一
南	三五〇	八〇	二二三
高雄	三〇〇	八〇	一四五
大阪市場			
高	三五〇	二〇〇	二二八
中	三〇〇	二〇〇	二五〇
南	三〇〇	一〇〇	一二三

商況（廿八日）

島内米肥

臺中米價（二十八日）

蓬萊米一〇四八五錢、出來高蓬萊米五五、〇〇〇袋、在來米二七九袋（臺中商組）

臺米現物相場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況後場

島内肥料相場

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限主なる手筋

堂島前場先限兩建控除主なる手振

簡易曲線索道

ウライ三井茶園で實驗

中研林業部の山本部長は既報の如く長尺大材を搬出すべき曲線索道の研究をなし遂げたが、今回またも木材、木炭、茶、樟腦などの物產を搬出する簡易な曲線索道を考案した、この簡易索道も矢張り組立式滑車を用ひるものであり、同氏に因りに之を「T字型」と名付けてゐる、而して林業部に於ける試驗の結果實用にも適するといふ見當がついたので愈々きのふ二十九日から臺北州下ウライ三井茶園に於て實驗することになつたの……

株式

大阪短期後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京株況前場

東京株況後場

堂島米況前場

堂島米況後場

堂島雜觀

大株雜觀

穀肥

大連特產前場

大連特產前場況

爲替

臺銀建値

銀塊

大連銀票前場況

絲況

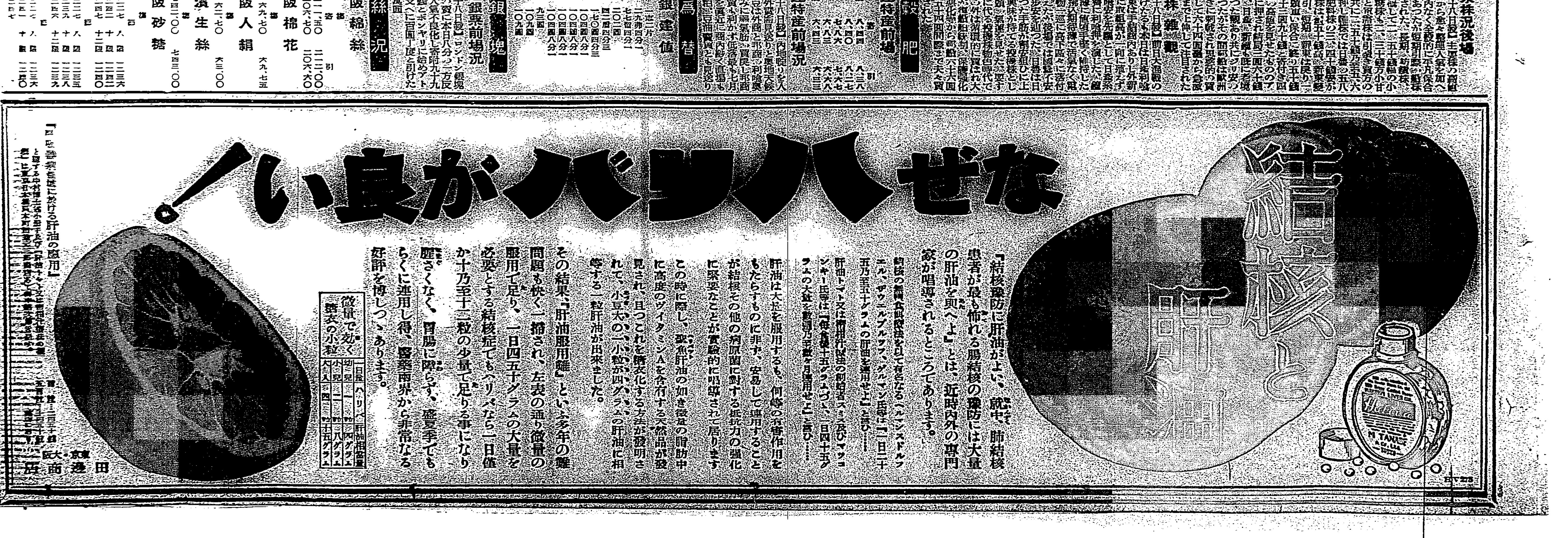
大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

大阪砂糖



なぜハッパが良い！

結核と肝油

『結核豫防に肝油がよい、就中、肺結核患者が最も怖れる腸結核の豫防には大量の肝油を與へよ』とは、近時內外の專門家が唱導されるところであります。

肝油は大量を服用するも、何等の有害作用をもたらすものに非ず、安易して連用することが結核その他の病原菌に對する抵抗力の強化に緊要なことが實驗的に唱導されて居ります

この時に際し、鮫魚肝油の如き微量の脂肪中に高度のヴイタミンAを含有する天然品が發見され、且つこれを糖衣化する方法が發明されて、小豆大の一小粒が四グラムの肝油に相等する一粒肝油が出來ました。

その結果、「肝油服用難」といふ多年の難問題も快く一掃され、左表の通り微量の服用で足り、一日四五十グラムの大量を必要とする結核症でもハリバなら一日僅か十乃至十二粒の少量で足りる事になり腥さくなく、胃腸に障らず、盛夏季でもらくに連用し得、醫藥兩界から非常なる好評を博しつゝあります。

微量で効く糖衣の小粒

	ハリバ	肝油相當量
一日 幼兒	二	八グラム
小兒	二	十六グラム
大人	四	三十二グラム

「肝油の服用」

大阪・東京　田邊商店